



KONICA MINOLTA

**bizhub 3622**

**ユーザーズガイド**

**2018. 3**

AAFN-9565-11K

# 目次

<b>安全情報.....</b>	<b>6</b>
表記規則.....	6
製品ステートメント.....	6
<b>プリンタの詳細.....</b>	<b>9</b>
プリンタの設置場所を選択する.....	9
プリンタ構成.....	10
ケーブルを接続する.....	11
操作パネルを使用する.....	12
スリープボタンとインジケータランプの状態について理解する.....	13
EWS を使用する.....	13
メニュー設定ページを印刷する.....	14
ネットワーク設定ページを印刷する.....	14
<b>用紙と特殊用紙をセットする.....</b>	<b>15</b>
特殊用紙のサイズと種類を設定する.....	15
ユニバーサル用紙を設定する.....	15
トレイに用紙をセットする.....	15
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	17
トレイをリンクする.....	18
<b>サポートされている用紙.....</b>	<b>19</b>
サポートされている用紙サイズ.....	19
サポートされている用紙タイプ.....	20
サポートされている用紙重量.....	21
<b>印刷.....</b>	<b>22</b>
コンピュータから印刷する.....	22
モバイルデバイスから印刷する.....	22
フォントサンプルリストを印刷する.....	23
ディレクトリリストを印刷する.....	23
<b>コピー.....</b>	<b>24</b>
コピーを作成する.....	24
写真をコピーする.....	24

レターヘッド紙にコピーする.....	24
用紙の両面にコピーする(両面印刷).....	24
コピーを縮小または拡大する.....	25
ソート(1 部ごと)する.....	25
コピーの区切りとして挿入紙を挿入する.....	25
1 枚の用紙に複数ページをコピーする.....	25
コピーショートカットを作成する.....	26
<b>E メールで送信する.....</b>	<b>27</b>
E メール機能を設定する.....	27
E メール設定を構成する.....	27
E メールを送信する.....	27
E メールショートカットを作成する.....	28
<b>FAX.....</b>	<b>29</b>
プリンタを設定して FAX を送信する.....	29
Fax を送信する.....	41
FAX の予約送信.....	42
FAX 宛先のショートカットを作成する.....	42
FAX の解像度変更.....	42
FAX の濃度を調整する.....	43
FAX ログの閲覧.....	43
迷惑 FAX のブロック.....	43
FAX の保持.....	43
FAX の転送.....	44
<b>スキャン.....</b>	<b>45</b>
FTP サーバーへのスキャンデータの送信.....	45
FTP ショートカットを作成する.....	45
<b>プリンタメニューを理解する.....</b>	<b>46</b>
メニューマップ.....	46
デバイス.....	47
印刷.....	55
用紙.....	62
コピー.....	65
FAX.....	68

E メール.....	76
FTP.....	83
ネットワーク/ポート.....	86
セキュリティ.....	98
レポート.....	102
ヘルプ.....	103
トラブルシューティング.....	104
<b>プリンタを保護する.....</b>	<b>105</b>
セキュリティスロットの場所.....	105
プリンタメモリを消去する.....	105
工場出荷時設定に復元する.....	106
データの揮発性に関する注意.....	106
<b>プリンタのメンテナンス.....</b>	<b>107</b>
ネットワーク.....	107
プリンタ部品の清掃.....	109
部品と消耗品を注文する.....	111
消耗品を交換する.....	112
プリンタを移動する.....	123
電力と用紙を節約する.....	124
<b>紙詰まりを取り除く.....</b>	<b>126</b>
紙詰まりを防止する.....	126
紙詰まりの場所を確認する.....	127
前面ドアの紙詰まり.....	128
背面ドアの紙詰まり.....	131
標準排紙トレイの紙詰まり.....	132
両面印刷ユニット内の紙づまり.....	133
トレイの紙詰まり.....	134
多目的フィーダーの紙詰まり.....	134
ADF(自動原稿フィーダー)内の紙詰まり.....	135
<b>トラブルシューティング.....</b>	<b>137</b>
ネットワーク接続の問題.....	137
内蔵オプションの問題.....	138
給紙の問題.....	139



印刷の問題.....	142
FAX に関するトラブル.....	169
スキャンに関するトラブル.....	172
カスタマサポートに問い合わせる.....	176
<b>アップグレードと移行.....</b>	<b>177</b>
ハードウェア.....	177
ソフトウェア.....	180
ファームウェア.....	183
<b>通知.....</b>	<b>184</b>
<b>索引.....</b>	<b>190</b>

# 安全情報


## 表記規則


**メモ:** メモは、役立つ情報を示します。


**注意:** 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。


**警告:** 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。


以下の警告文があります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。


 **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。


 **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。


 **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。


 **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間にはさまれる危険があることを示します。


## 製品ステートメント


 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。


 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。


 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。


 **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアで使用する場合、ケーブルはオーストラリア通信メディア庁によって承認されているものである必要があります。


 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。


 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電氣的な接続を行わないでください。


 **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。


 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。


 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷のときは、FAX を使用しないでください。


 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。


 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。


 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。


- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。


 **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。

 **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

 **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くなならないよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおり、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

この手引きを大切に保管してください。

# プリンタの詳細

## プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。

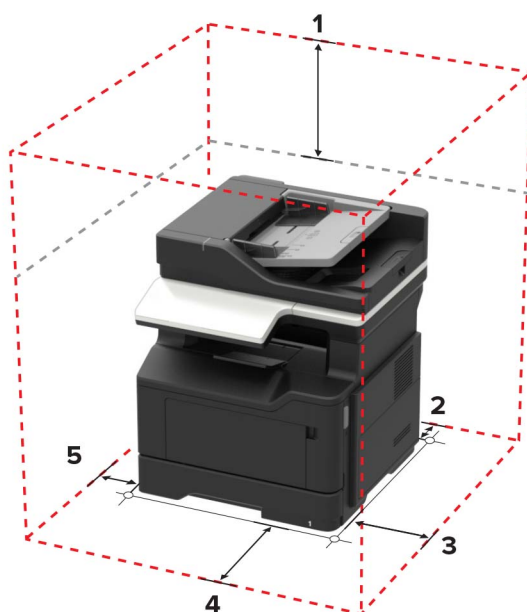
**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
  - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
  - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにする。

周辺温度	10 ~ 32°C (50 ~ 90°F)
保管温度	0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	540 mm (21 インチ)
2	背面	203 mm (8 インチ)

3	右側	305 mm (12 インチ)
4	正面	510 mm (20 インチ)
5	左側	203 mm (8 インチ)

## プリンタ構成

**⚠ 注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

**⚠ 注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

オプションの 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。詳細については、[「オプショントレイを取り付ける」](#)、179 ページ を参照してください。



1	操作パネル
2	自動原稿フィーダー (ADF)
3	標準排紙トレイ
4	前面ドア解除ボタン
5	コントローラボードのアクセスカバー

6	標準の 250 枚カセット
7	オプションの 250 または 550 枚トレイ
8	100 枚多目的フィーダー
9	正面ドア
10	用紙ストッパー

## ケーブルを接続する

- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電のリスクを回避するため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

**警告—破損の恐れあり:** データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。

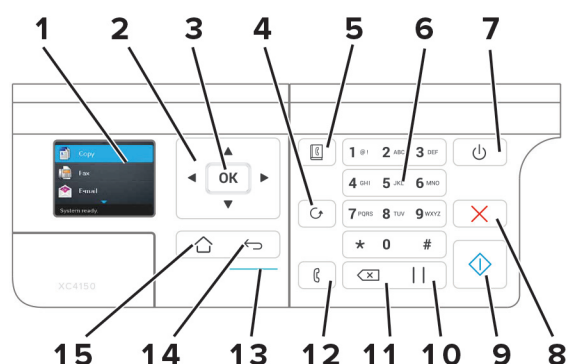




	項目	目的
1	電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
2	イーサネットポート*	プリンタをイーサネットネットワークに接続します。
3	LINE ポート	標準壁ジャック(RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または FAX を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。
4	EXT ポート	追加デバイス(電話または留守番電話)をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。 <b>メモ:</b> ポートにアクセスするには、アダプタプラグを取り外します。
5	USB プリンタポート*	プリンタをコンピュータに接続します。
6	電源スイッチ	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。

\* このネットワークポートは、ケーブルがポートに差し込まれた時点でアクティブになります。

## 操作パネルを使用する



	項目	目的
1	表示	印刷オプション、プリンタの状態、エラーメッセージを表示します。
2	[矢印]ボタン	メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。
3	[選択]ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニューオプションを選択します。</li> <li>設定を保存します。</li> </ul>
4	[リダイヤル]ボタン	最後にダイヤルした番号を表示します。
5	[アドレス帳]ボタン	保存されているアドレスを表示します。
6	数値キーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。
7	[スリープ]ボタン	スリープモードを有効にします。 <b>メモ:</b> スリープモードを有効にするには、ボタンを 2 回押します。
8	[ストップ]または[キャンセル]ボタン	現在のプリンタのタスクを停止します。
9	[スタート]ボタン	選択されているモードに応じて、プリンタのタスクを開始します。
10	[ポーズ]ボタン	FAX 番号にダイヤルポーズを入れます。
11	バックスペースボタン	カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。



	項目	目的
12	[FAX]ボタン	FAX を送信します。
13	インジケータランプ	プリンタの状態をチェックします。
14	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
15	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。

## スリープボタンとインジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタがオフまた休止モードです。
青	プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。
赤	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。
黄色で点灯	プリンタは[スリープ]モードです。
黄色で点滅	プリンタは[休止]モードです。

## EWS を使用する

**メモ:** この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

EWS を使用して、次の操作を実行します。

- プリンタ消耗品の状態の確認
- 消耗品通知の設定
- プリンタ設定の構成
- ネットワーク設定の構成
- レポートの表示

プリンタで EWS にアクセスするには、以下の手順に従います。

- 1 ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷してプリンタの IP アドレスを取得し、[TCP/IP]セクションを確認します。

詳細については、[「ネットワーク設定ページを印刷する」](#)、[14 ページ](#) を参照してください。

**メモ:**

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。


- 2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

- 3 **Enter** を押します。

## メニュー設定ページを印刷する





1 操作パネルから、次のメニューを選択します。


 > [設定] >  > [レポート] > 

2 [メニュー設定ページ]を選択してから、 を押します。

## ネットワーク設定ページを印刷する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [レポート] >  > [ネットワーク] > 

2 [ネットワーク設定ページ]を選択してから、 を押します。

## 用紙と特殊用紙をセットする

### 特殊用紙のサイズと種類を設定する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

⏠ > [設定] > **OK** > [用紙] > **OK** > [トレイ設定] > **OK** > [用紙サイズ/タイプ] > **OK**

- 2 給紙トレイを選択し、普通紙以外の用紙のサイズとタイプを設定します。

### ユニバーサル用紙を設定する


- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

⏠ > [設定] > **OK** > [用紙] > **OK** > [用紙設定] > **OK** > [ユニバーサル設定] > **OK**

- 2 [縦長の幅]または[縦長の高さ]を選択し、**OK** を押します。

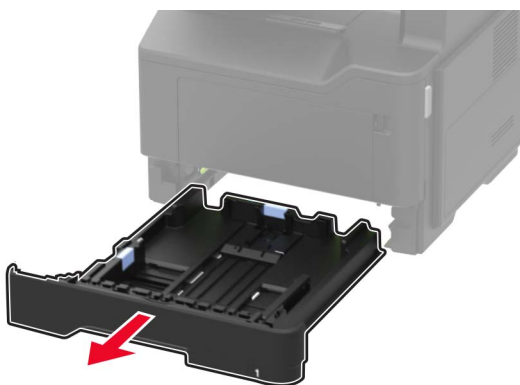
- 3 設定を調整して、**OK** を押します。

### トレイに用紙をセットする

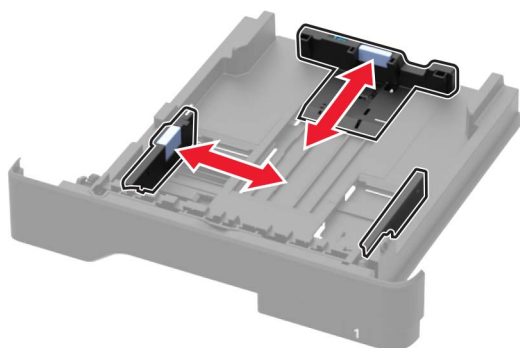
 **注意—転倒危険：**本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 トレイを取り外します。

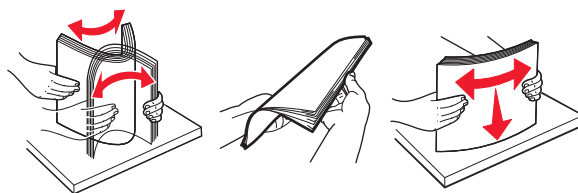
**メモ：**紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



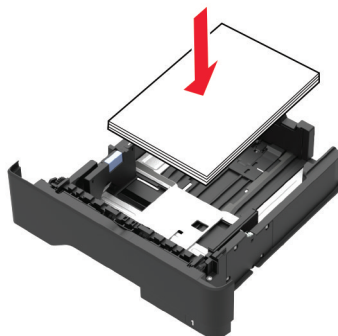
2 セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を下にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



**メモ:**

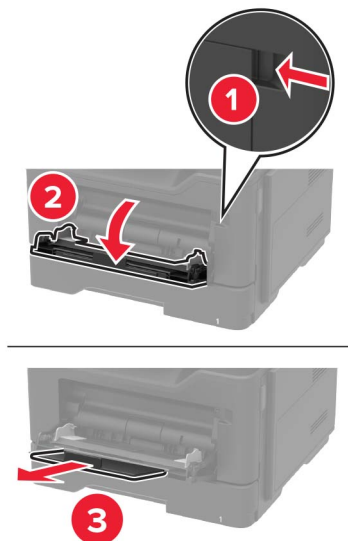
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。

5 トレイを挿入します。

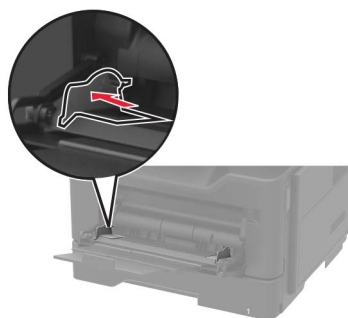
セットした用紙に合わせて、操作パネルから必要に応じて用紙のサイズと用紙のタイプを設定します。

## 多目的フィーダーに用紙をセットする

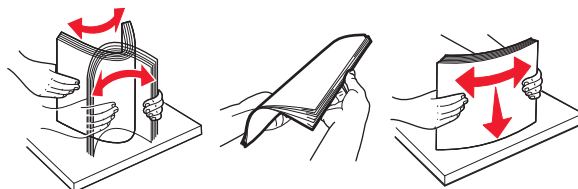
1 多目的フィーダーを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



4 印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

メモ:

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の上端がトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の下端がトレイの正面を向くように下向きにセットします。
- 封筒は、フラップ面を左側にして下向きにセットします。
- ヨーロッパサイズの封筒は、フラップ面を下にして、フラップからプリンタに給紙されるようにセットします。

**警告—破損の恐れあり:** 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

5 操作パネルから用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

## トレイをリンクする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙] の順にクリックします。

3 用紙のサイズとタイプを、接続しているトレイに合わせます。

**メモ:** トレイの接続を解除するには、同じ用紙サイズまたはタイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

4 設定を保存します。

**メモ:** また、プリンタ操作パネルからも、用紙のサイズとタイプの変更できます。

**警告—破損の恐れあり:** フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

## サポートされている用紙

### サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
<b>A4</b> 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
<b>A5</b> 210 x 148 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>A5 LEF *</b> 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>A6 *</b> 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>JIS B5</b> 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>オフィシオ(メキシコ)</b> 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
<b>はがき</b> 100 x 148 mm (3.9 x 5.8 インチ)	✕	✓	✕	✕	✓
<b>名刺</b> 50.8 x 88.9 mm (2 x 3.5 インチ)	✕	✕	✕	✕	✓
<b>ステートメント</b> 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>エグゼクティブ</b> 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✕	✓	✓
<b>レター</b> 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
* この用紙サイズは、オプショントレイではサポートされていません。					

用紙サイズ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
<b>リーガル</b> 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
<b>フォリオ</b> 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓
<b>ユニバーサル</b> 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	X	✓	✓
<b>7 3/4 封筒 (Monarch)</b> 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>9 封筒</b> 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>10 封筒</b> 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>DL 封筒</b> 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>C5 封筒</b> 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>B5 封筒</b> 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	✓	X	X	✓
<b>その他 封筒</b> 76.2 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	✓	X	X	✓
* この用紙サイズは、オプショントレイではサポートされていません。					

## サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
<b>普通紙</b>	✓	✓	✓	✓	✓
<b>厚紙</b>	X	✓	X	X	✓
<sup>1</sup> レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨します。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。 <sup>2</sup> 両面印刷では、最大 90 g/m <sup>2</sup> (24 ポンド) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。					



用紙タイプ	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF	原稿台ガラス
OHP フィルム	✓	✓	✕	✕	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓
ラベル紙 <sup>1</sup>	✓	✓	✕	✕	✓
ボンド紙 <sup>2</sup>	✓	✓	✓	✓	✓
レターヘッド紙	✓	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓	✓	✓
重量紙 <sup>2</sup>	✓	✓	✓	✓	✓
ラフ/コットン紙	✓	✓	✓	✓	✓
封筒	✕	✓	✕	✕	✓
ラフ紙封筒	✕	✓	✕	✕	✓

<sup>1</sup> レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、少量であれば使用できます。印刷する枚数は、毎月 20 ページ以下を推奨します。ビニールラベル、薬瓶ラベル、および両面ラベルはサポートされていません。

<sup>2</sup> 両面印刷では、最大 90 g/m<sup>2</sup> (24 ポンド) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

## サポートされている用紙重量

	トレイ	多目的フィーダー	両面印刷	ADF
用紙の重量	60 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 32 ポンド)	60 ~ 216 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 58 ポンド)	60 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 24 ポンド)	52 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (14 ~ 32 ポンド)

## 印刷

### コンピュータから印刷する

**メモ:** ラベル、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙サイズと用紙のタイプを設定してから印刷ジョブを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

**メモ:** プリンタドライバの機能の詳細については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

### モバイルデバイスから印刷する

#### Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、モバイルデバイス上のアプリケーションからお好きな Google クラウドプリント対応のプリンタへ印刷することができる、モバイル印刷サービスです。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

#### Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 4.4 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。このソリューションをお使いになると、お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

**メモ:** 印刷の前に、Mopria プリントサービスが有効になっていることを確認してください。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

#### AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。

**メモ:** このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 印刷する項目を選択し、[共有]アイコンをタップします。

3 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。

4 印刷ジョブを送信します。

## フォントサンプルリストを印刷する





1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [レポート] >  > [印刷] >  > [フォント一覧を印刷]

2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]を選択してから、 を押します。

## ディレクトリリストを印刷する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [レポート] >  > [印刷] > 

2 [ディレクトリを印刷]を選択してから、 を押します。


## コピー

### コピーを作成する




- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。







- 2 操作パネルから、コピー部数を指定します。
- 3 必要に応じて、コピー設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

メモ: クイックコピーを実行するには、操作パネルで  を押します。

### 写真をコピーする

- 1 写真を原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
 > [コピー] >  > [コンテンツタイプ] >  > [写真]
- 3 [コンテンツソース]メニューから、元の写真に最適な設定を選択します。
- 4 コピージョブを送信します。

### レターヘッド紙にコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
 > [コピー] >  > [[コピー元]で原稿のサイズを指定] > 
- 3 [コピー先]を選択してから、レターヘッド紙をセットしたトレイを選択します。  
レターヘッド紙を多目的フィーダーにセットしている場合は、次のメニューを選択します。  
[多目的フィーダー] >  > レターヘッド紙のサイズを選択 >  > [レターヘッド紙] > 
- 4 ドキュメントをコピーします。

### 用紙の両面にコピーする(両面印刷)

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] >  > [用紙設定] > 

- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

## コピーを縮小または拡大する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。



 > [コピー] >  > [倍率] > [倍率の値を指定]

メモ: [倍率]を設定してから、原稿または出力のサイズを変更すると、倍率の値は[自動]に戻ります。

- 3 ドキュメントをコピーします。

## ソート(1 部ごと)する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > コピー > 

- 3 [ソート(1 部ごと)]を[オン]に設定します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

## コピーの区切りとして挿入紙を挿入する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] >  > [挿入紙]

- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

## 1 枚の用紙に複数ページをコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [コピー] >  > [ページ集約]

- 3 設定を調整します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

## コピーショートカットを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]をクリック > [ショートカットタイプ]メニューから[コピー]を選択します。

3 設定します。

4 変更を適用します。

## E メールで送信する

### E メール機能を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール] > [E メール設定]をクリックします。

- 3 設定を構成します。

- 4 変更を適用します。

### E メール設定を構成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール]をクリックします。

- 3 必要な情報を入力します。

- 4 変更を適用します。

### E メールを送信する

#### 操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。

- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [E メール] >  > 必要な情報を入力

メモ: アドレス帳やショートカット番号を使用して受信者を入力することもできます。

必要な場合は、出力ファイルタイプを設定します。

- 3 E メールを送信します。

## ショートカット番号を使用する

- 1 操作パネルで # を押してから、キーパッドを使用してショートカット名を入力します。
- 2 E メールを送信します。

## E メールショートカットを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]をクリック > [ショートカットタイプ]メニューから[E メール]を選択します。
- 3 設定します。
- 4 変更を適用します。



# FAX

## プリンタを設定して FAX を送信する




### メモ:

- 以下の接続方法は、一部の国と地域でのみご利用できます。
- プリンタの初期設定時には、[FAX 機能]チェックボックスや後で設定する他の機能をオフにして、[続行]を選択します。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。

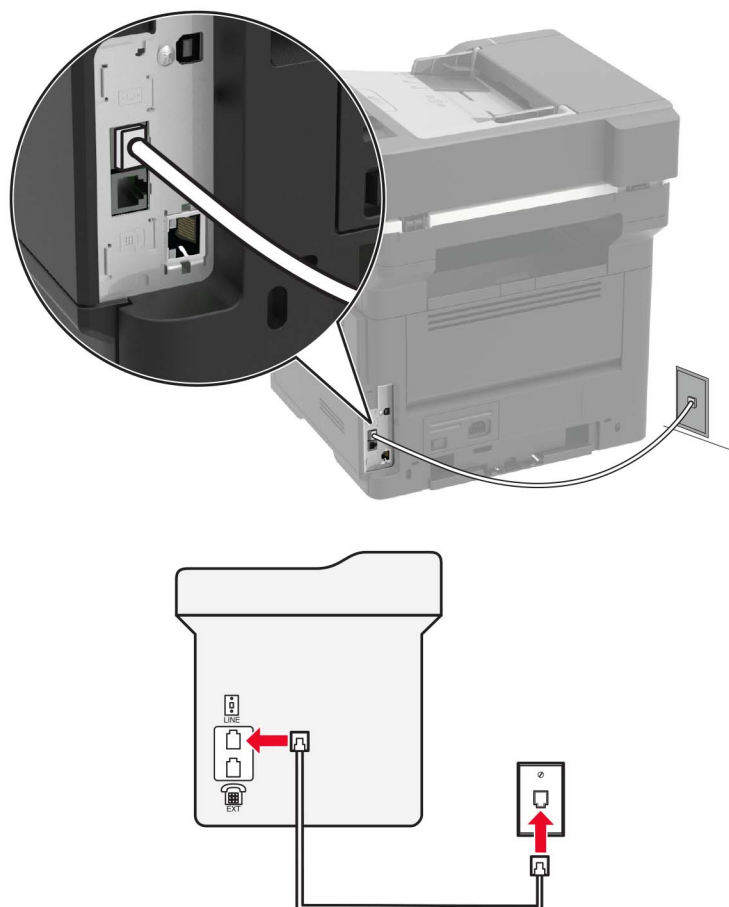
**警告—破損の恐れあり:** データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



## 標準電話回線を使用して FAX を設定する

-  **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。
-  **注意—感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル(RJ-11)のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁(Australian Communications and Media Authority)が承認するケーブルを必ず使用してください。

## セットアップ 1: プリンタが専用 FAX 回線に接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログのコンセントに接続します。

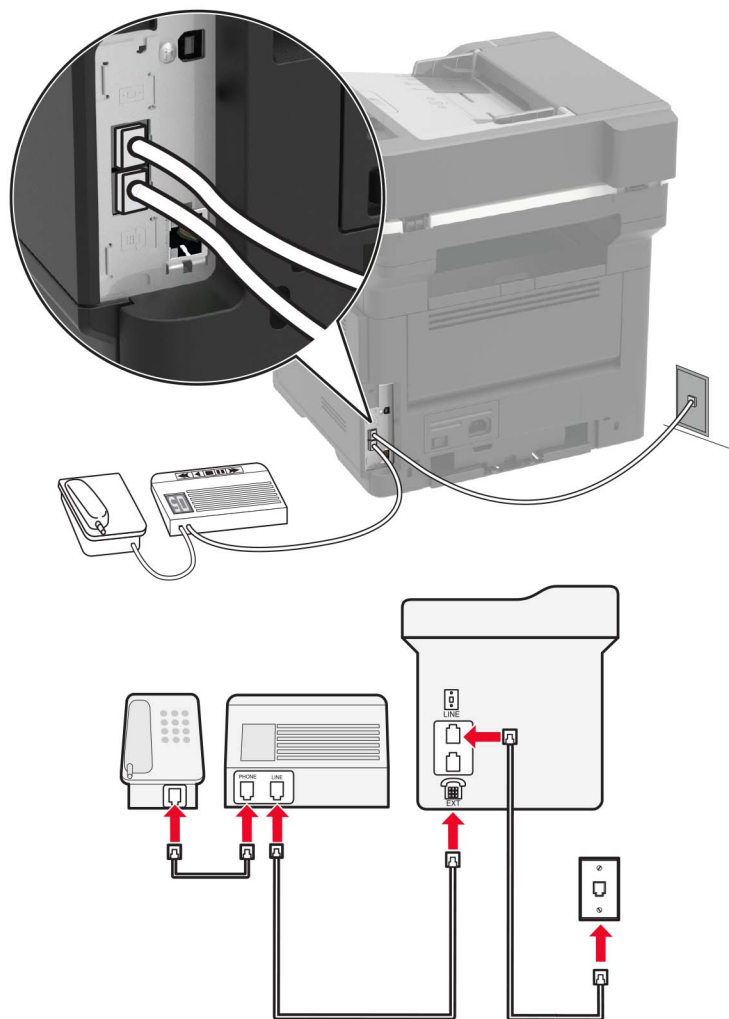
### メモ:

- FAX を自動(自動受信オン)または手動(自動受信オフ)で受信するようにプリンタを設定できます。
- FAX を自動的に受信する場合は、応答するまでの呼び出し回数を設定してください。

## セットアップ 2: プリンタが留守番電話機と回線を共有している場合

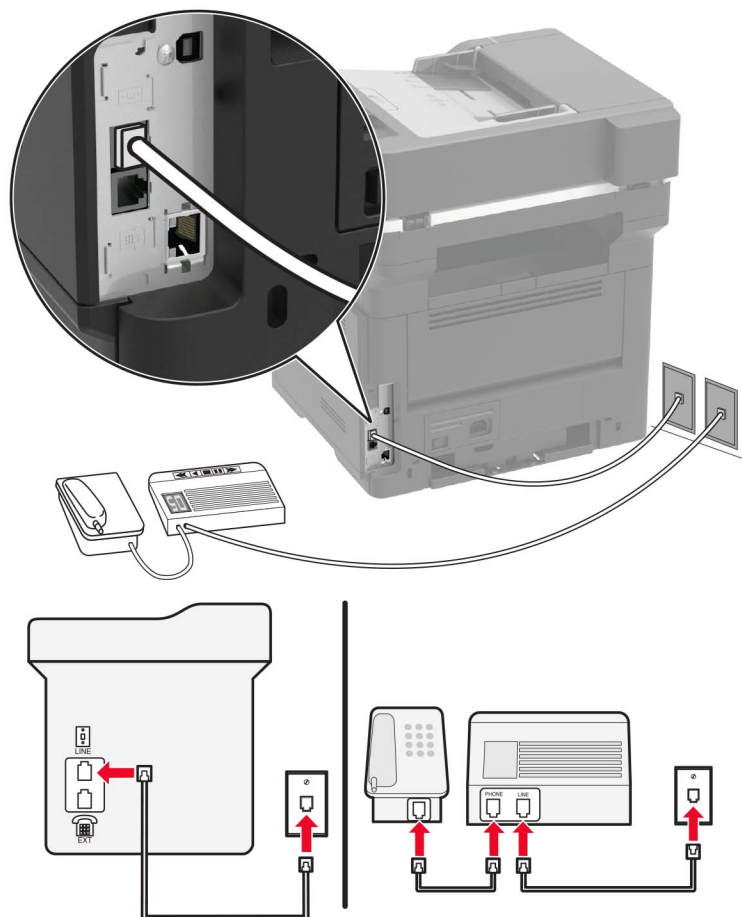
**メモ:** 着信識別サービスに加入している場合は、プリンタが正しい着信音に応答するように設定します。間違った着信音を設定すると、FAX を自動受信するように設定していたとしてもプリンタは FAX を受信しません。

### 同じ電話コンセントに接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログのコンセントに接続します。
- 3 留守番電話をプリンタの電話ポートに接続します。

### 別々の電話コンセントに接続されている場合

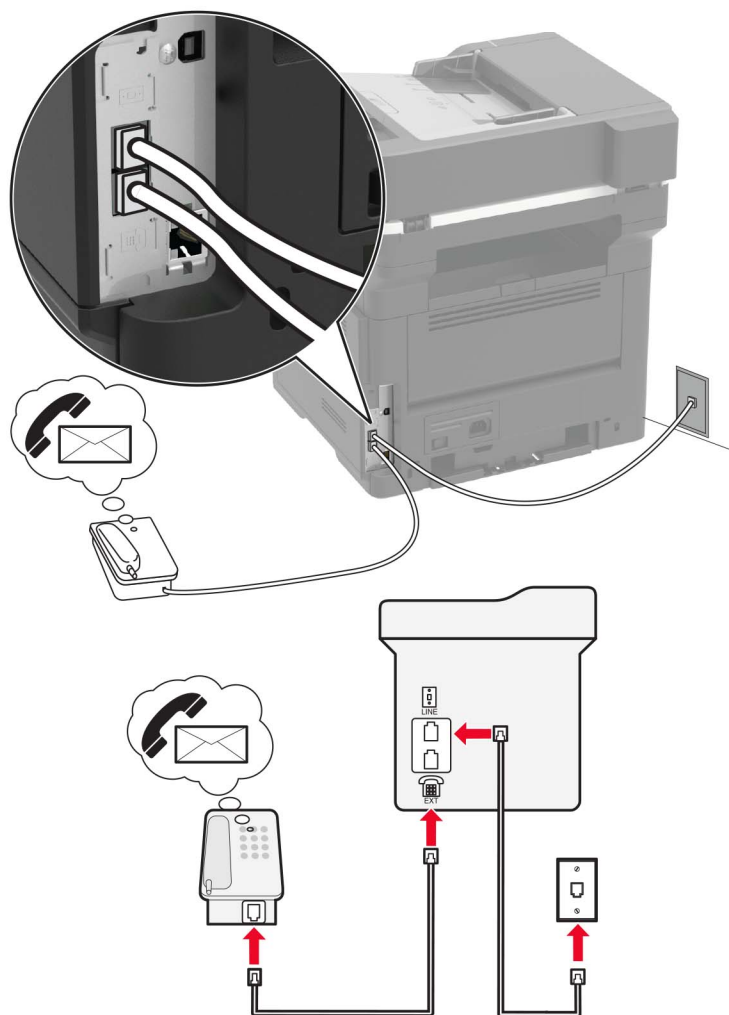


- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログのコンセントに接続します。

#### メモ:

- お使いの電話回線で 1 つの電話番号しか持っていない場合は、FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
- 留守番電話が応答してから着信音が 2 回鳴った後でプリンタが応答するように、プリンタを設定します。たとえば、留守番電話が着信音 4 回で応答する場合は、プリンタの[呼び出し回数]設定を 6 回に設定します。

### セットアップ 3: プリンタがボイスメールサービスに加入している電話と電話回線を共有している場合






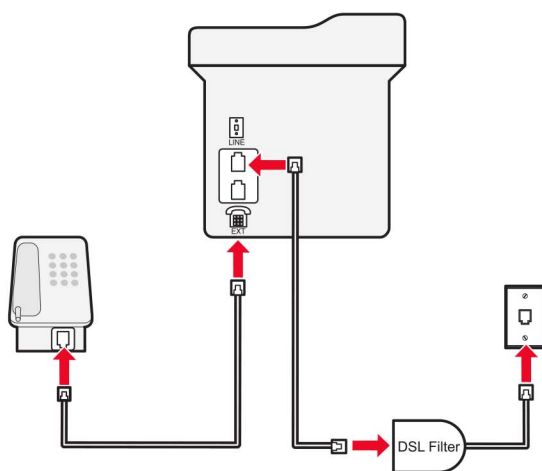
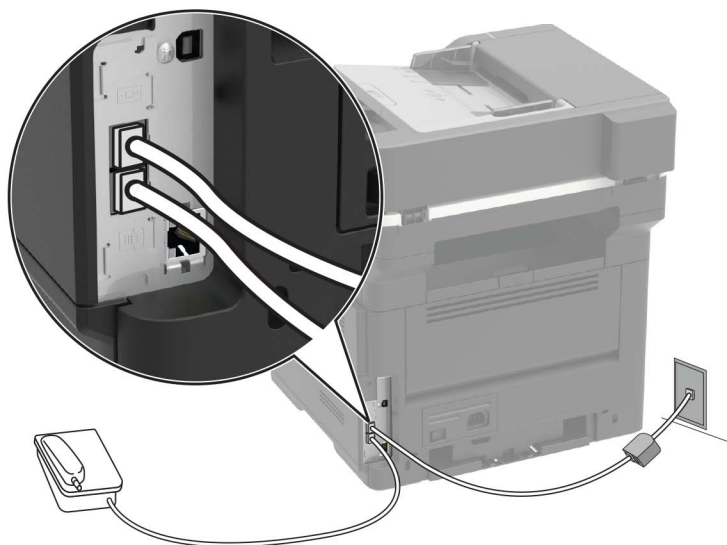
- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログのコンセントに接続します。
- 3 電話機をプリンタの電話ポートに接続します。

#### メモ:

- これは、FAX よりもボイスメールを頻繁に使用する場合、専用着信音サービスに加入している場合に最適な設定です。
- 受話器を取り上げたときに FAX トーンが聞こえたら、電話機で「\*9\*」または手動受信コードを押します。
- プリンタが FAX を自動的に受信するように設定することもできますが、FAX 着信が予期されるときはボイスメールサービスをオフにします。

## デジタル加入者回線を使用して FAX を設定する

-  **注意—感電危険：**プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。
-  **注意—感電危険：**雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり：**火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。



デジタル加入者回線 (DSL) では、通常の電話回線が 2 つのチャンネル、音声チャンネルとインターネットチャンネルに分けられます。電話と FAX の信号は音声チャンネルで送受信され、インターネットの信号は別のチャンネルで送受信されます。




2 つのチャンネル間の干渉を最小限にするには、DSL プロバイダから DSL フィルタを入手してください。

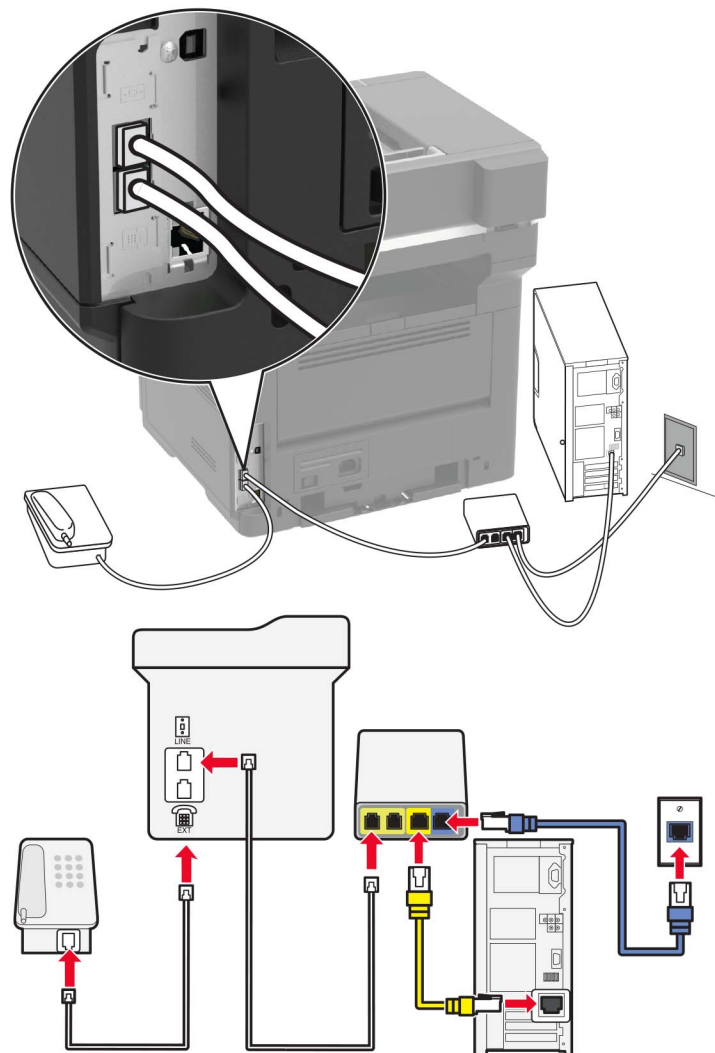
- 1 壁の電話の差し込み口に DSL フィルタの LINE ポートを接続します。
- 2 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。

**3 ケーブルのもう一方の端を、DSL フィルタの電話ポートに接続します。**

**メモ:** プリンタに電話を接続するには、取り付けられているアダプタプラグをプリンタの電話ポートから取り外し、電話を接続してください。

## VoIP 電話サービスを使用して FAX を設定する

-  **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。
-  **注意—感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。






- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を、VoIP アダプタの[電話回線 1]または[電話ポート]というラベルの付いたポートに接続します。  
**メモ:** [電話回線 2]または[FAX ポート]とラベルの付いたポートは常に有効とは限りません。2 番目の電話ポートを有効にするには、追加料金を VoIP プロバイダに支払う必要がある場合があります。
- 3 電話機をプリンタの電話ポートに接続します。

**メモ:**

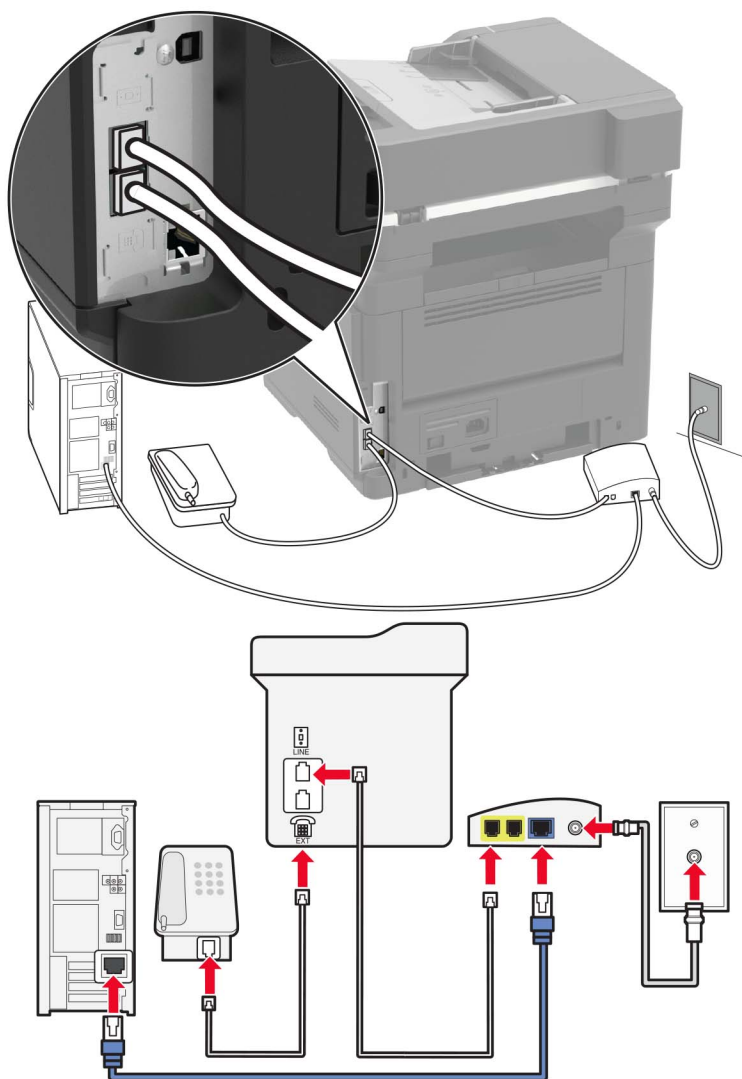
- VoIP アダプタの電話ポートが機能していることを確認するには、ポートにアナログ電話機を接続してダイヤルトーンを聞いてください。
- お使いのデバイスに 2 つの電話ポートが必要な場合でも、追加料金の支払いを避けたい場合は、電話分配器を使用してください。電話分配器を[電話回線 1]または[電話ポート]というラベルの付いたポートに接続し、プリンタおよび電話機を分配器に接続します。
- 分配器を確認するには、アナログ電話機を分配器に接続し、ダイヤルトーンを聞きます。

## ケーブルモデム接続を使用して FAX を設定する

-  **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などとのケーブル接続を行わないでください。
-  **注意—感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。



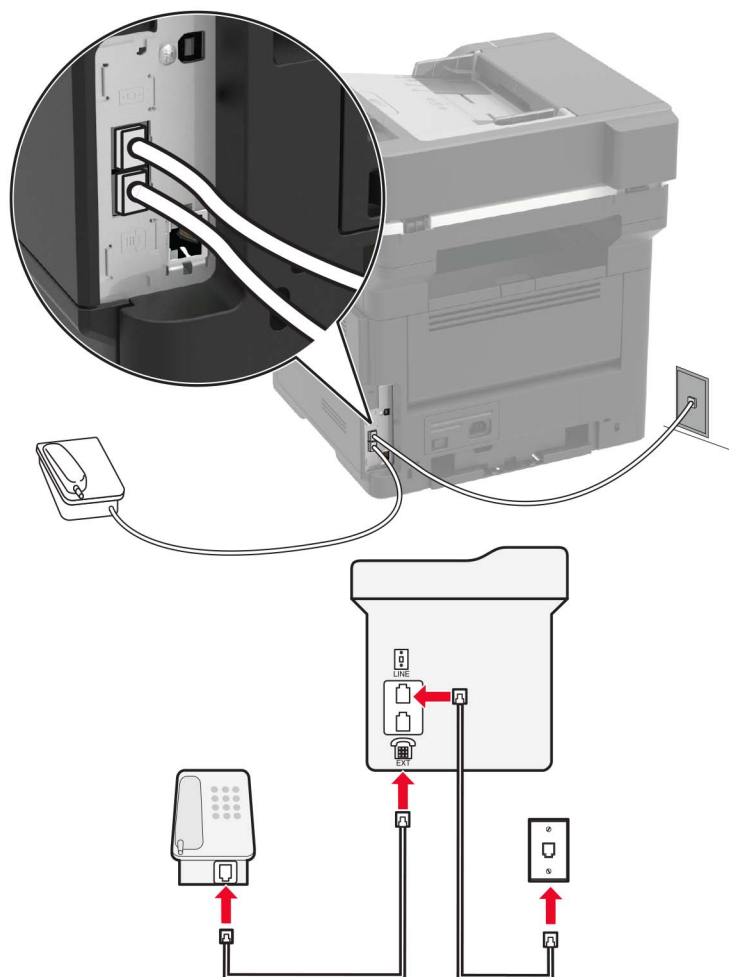
## セットアップ 1: プリンタがケーブルモデムに直接接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を、ケーブルモデムの[電話回線 1]または[電話ポート]というラベルの付いたポートに接続します。
- 3 アナログ電話をプリンタの電話ポートに接続します。




**メモ:** ケーブルモデムの電話ポートが機能していることを確認するには、アナログ電話機を接続し、ダイヤルトーンを聞きます。

## セットアップ 2: プリンタが壁の電話コンセントに接続され、ケーブルモデムがファシリティの別の場所に取り付けられている場合



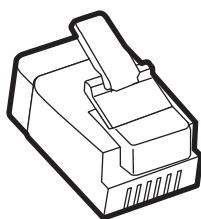
- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話のコンセントに接続します。
- 3 アナログ電話をプリンタの電話ポートに接続します。

## 異なる電話のモジュージャックとプラグを使用する国または地域で FAX を設定する

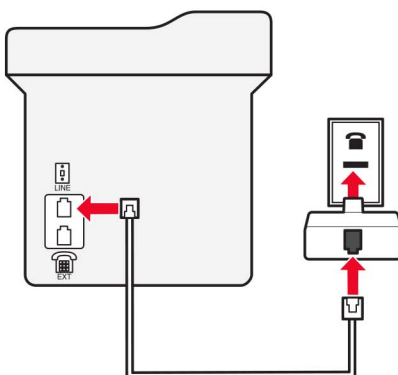
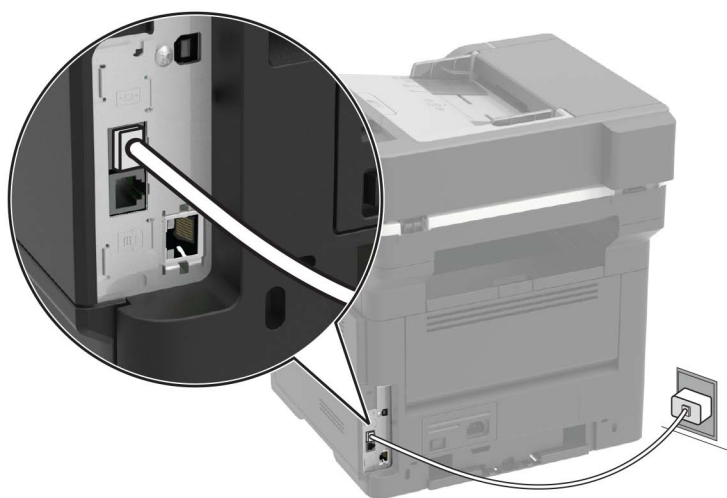
-  **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、雷雨時には、本機のセットアップ、電源コード、FAX 機能などの電氣的接続、電話などのケーブル接続を行わないでください。
-  **注意—感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのお客様は、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

ほとんどの国または地域で標準として採用されているモジュージャックは、RJ11 です。ファシリティ内のモジュージャックまたは機器がこのタイプの接続に互換性がない場合は、電話アダプタを使用します。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに含まれておらず、別途購入する必要がある場合があります。

プリンタの電話ポートにアダプタプラグが取り付けられている場合があります。シリアルまたはカスケード式電話システムに接続している場合、プリンタの電話ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



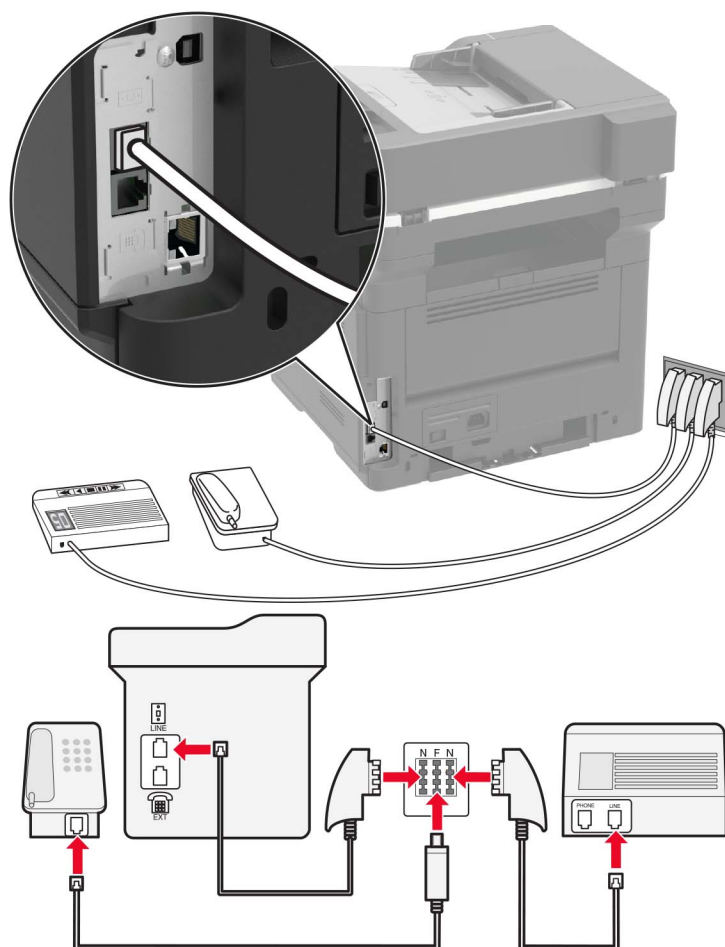
### プリンタを RJ11 以外のモジュージャックに接続する



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を RJ11 アダプタに接続し、アダプタをモジュージャックに接続します。
- 3 RJ11 以外のコネクタを使用した別のデバイスを同じモジュージャックに接続する場合は、直接電話アダプタに接続します。

## プリンタをモジュージャックに接続する(ドイツ)

ドイツのモジュージャックには 2 種類のポートがあります。N ポートは FAX 機、モデム、留守番電話用のポートで、F ポートは電話用のポートです。プリンタは N ポートに接続します。



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を RJ11 アダプタに接続し、アダプタを N ポートに接続します。
- 3 電話や留守番電話などを同じ壁のモジュージャックに接続する場合、図のように接続してください。

## 着信識別サービスへの接続

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

> [設定] > > [FAX] > > [FAX 初期設定] > > [アナログ FAX 設定] > > [FAX 受信設定] > > [管理者用設定] > > [受信の設定] >

- 2 着信音を選択します。
- 3 変更を適用します。

## FAX の日時を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]をクリックします。

- 3 設定します。

- 4 変更を適用します。

## 夏時間に構成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]をクリックします。

- 3 [タイムゾーン]メニューで、[カスタム]を選択します。

- 4 設定します。




- 5 変更を適用します。

## Fax を送信する

### 操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。

- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [FAX] >  > 必要な情報を入力 > 

必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。

- 3 文書を FAX で送信します。

### コンピュータを使用する

#### Windows の場合

- 1 FAX するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。




- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。

- 3 [FAX] > [FAX を有効にする]をクリックして、送信先番号を入力します。  
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 文書を FAX で送信します。

### Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [プリント]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、送信先番号を入力します。  
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 3 文書を FAX で送信します。




## FAX の予約送信

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
 > [FAX] >  > FAX 番号を入力 > [送信時刻] > 
- 3 FAX を送信する日時を設定します。  
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 4 文書を FAX で送信します。

## FAX 宛先のショートカットを作成する




- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。  
メモ:
  - ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
  - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]をクリック > [ショートカットタイプ]メニューから[FAX]を選択します。
- 3 設定します。
- 4 変更を適用します。

## FAX の解像度変更

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
 > [FAX] >  > 必要な情報を入力 > 
- 3 解像度設定を調整します。
- 4 文書を FAX で送信します。

## FAX の濃度を調整する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [FAX] >  > 必要な情報を入力 > 

- 3 濃度の設定を調整します。
- 4 次のように FAX ジョブを送信します。

## FAX ログの閲覧

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [レポート] > [FAX] をクリックします。
- 3 [FAX ジョブのログ] または [FAX 通信ログ] をクリックします。

## 迷惑 FAX のブロック

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [アナログ FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] をクリックします。
- 3 [無記名 FAX をブロック] を選択します。
- 4 変更を適用します。

## FAX の保持

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [アナログ FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [FAX 保持] をクリックします。

3 モードを選択します。

4 変更を適用します。

## FAX の転送

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [FAX] > [アナログ FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]をクリックします。



3 [FAX 転送]メニューで、[転送]を選択します。

4 変更を適用します。



## スキャン

### FTP サーバーへのスキャンデータの送信

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
 > [FTP] >  > 必要な情報を入力  
必要に応じて、その他の FTP 設定を変更します。
- 3 原稿をスキャンします。

### FTP ショートカットを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。  
メモ:
  - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
  - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]をクリック > [ショートカットタイプ]メニューから[FTP]を選択します。
- 3 設定します。
- 4 変更を適用します。

# プリンタメニューを理解する

メモ: 製品のファームウェアバージョンによっては、一部の設定メニューが表示されません。

## メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設定</li> <li>遠隔操作パネル</li> <li>通知</li> <li>電源管理</li> <li>工場出荷時設定に復元</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時設定に復元</li> <li>メンテナンス</li> <li>ホーム画面アイコンの表示</li> <li>このプリンタについて</li> </ul>
印刷	<ul style="list-style-type: none"> <li>レイアウト</li> <li>設定</li> <li>印刷品質</li> <li>ジョブアカウント情報</li> <li>XPS</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDF</li> <li>PostScript</li> <li>PCL</li> <li>HTML</li> <li>イメージ</li> </ul>
用紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレイ設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙設定</li> </ul>
コピー	コピー初期設定	
FAX	<ul style="list-style-type: none"> <li>FAX モード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アナログ FAX 設定</li> </ul>
E メール	<ul style="list-style-type: none"> <li>E メール設定</li> <li>E メール標準設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web リンク設定</li> </ul>
FTP	FTP 標準設定	
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの概要</li> <li>ワイヤレス</li> <li>イーサネット</li> <li>TCP/IP</li> <li>SNMP</li> <li>IPSec</li> <li>802.1x</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LPD 構成</li> <li>HTTP/FTP 設定</li> <li>ThinPrint</li> <li>USB</li> <li>Google クラウド プリント</li> <li>Wi-Fi ダイレクト</li> </ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ監査ログ</li> <li>ログイン制限</li> <li>コンフィデンシャル印刷設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソリューション LDAP 設定</li> <li>モバイルサービス管理</li> <li>その他</li> </ul>
レポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー設定ページ</li> <li>デバイス</li> <li>印刷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ショートカット</li> <li>FAX</li> <li>ネットワーク</li> </ul>

<a href="#">ヘルプ</a> <b>メモ:</b> このメニューは日本で販売されているプリンタには表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• すべてのガイドを印刷</li> <li>• 接続ガイド</li> <li>• コピーガイド</li> <li>• E メールガイド</li> <li>• FAX ガイド</li> <li>• FTP ガイド</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 情報ガイド</li> <li>• 用紙ガイド</li> <li>• モノクロ品質ガイド</li> <li>• 移動ガイド</li> <li>• 印刷品質ガイド</li> <li>• 消耗品ガイド</li> </ul>
<a href="#">トラブルシューティング</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷品質テストページ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スキャナの清掃</li> </ul>

## デバイス

### 基本設定

メニュー項目	説明
<b>表示言語</b> [言語リスト]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 <b>メモ:</b> プリンタモデルによっては、使用できない言語があります。一部の言語では、特殊ハードウェアをインストールしなければならない場合があります。
<b>国/地域</b> [国リスト]	プリンタが動作するように設定する国を特定します。
<b>初期設定を実行</b> いいえ はい*	セットアップウィザードを実行します。
<b>ホーム画面に表示する情報</b> 表示テキスト 1 表示テキスト 2 カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。 <b>メモ:</b> カスタムテキスト 1 とカスタムテキスト 2 は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。
<b>日付/時刻</b> 設定 日時を手動設定 日付形式 時刻形式 タイムゾーン ネットワークタイムプロトコル NTP の有効化 NTP サーバー 認証を有効化 キー ID パスワード	プリンタの日時を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [認証を有効化]は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。</li> <li>• [認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合は、キー ID とパスワードが表示されます。</li> </ul>
<b>用紙サイズの単位</b> インチ* ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 <b>メモ:</b> 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
下地調整を許可 オン* オフ	コピーや FAX、E メール、FTP、USB へのスキャン転送の各ジョブにおいて、背景画像の削除を許可します。
原稿台連続スキャンの抑制 オン オフ*	原稿台から一度に 1 ページずつコピーするよう設定します。
画面タイムアウト 10 ～ 300(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログオフされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可	外部の Virtual Network Computing(VNC)クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC サーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 通知

メニュー項目	説明
ADF 読み込み警告音 オフ オン*	ADF に用紙をセットするときの音を有効にします。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
アラーム音設定 オフ 1 回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品 消耗品の寿命表示 推定を表示* 寿命を表示しない	消耗品の推定状態を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>消耗品</b> カートリッジアラーム オフ * シングル 連続	トナーカートリッジの残量が少なくなときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
<b>E メールアラート設定</b>	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、一覧にある連絡先に通知を送信するように E メールアラートを設定します。
<b>エラー防止</b> 紙詰まりアシスト オフ オン *	詰まった用紙を取り除いた後に、空白ページまたは一部印刷されたページを自動的に標準排紙トレイへ排出するようプリンタを設定します。
<b>エラー防止</b> 自動続行 無効 5 ~ 255(5 *)	特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 * 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 最大自動再起動 1 ~ 20(2 *)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 Window の自動再起動 1 ~ 525600(720 *)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
<b>エラー防止</b> 自動再起動 自動再起動カウンタ	再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。
<b>エラー防止</b> 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア *	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> 短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示します。
<b>エラー防止</b> ページ保護 オフ * オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>紙詰まりしたページの再印刷</b> 紙詰まりしたページの再印刷 オフ オン 自動 *	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
<b>紙詰まりしたページの再印刷</b> スキャナで紙詰まりしたページの再読み込み ジョブレベル 用紙レベル *	紙詰まりの解決後にスキャンジョブを再開する方法を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 電源管理

メニュー項目	説明
<b>スリープモード時の動作</b> 画面消灯時の印刷 画面を消灯して印刷 * 印刷時にディスプレイがオン	画面を消灯した状態での印刷を許可します。
<b>タイムアウト時間</b> スリープモード 1 ~ 120 分 (15 *)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。
<b>タイムアウト時間</b> 休止モード 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 * 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタが休止モードになるまでの時間を指定します。
<b>タイムアウト時間</b> ネットワーク接続時の休止モード 休止モード 休止モードにしない *	有効なイーサネット接続が存在する場合でも、プリンタを休止モードに設定します。
<b>エコモード</b> オフ * 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 <b>メモ:</b> [エコモード]を[電力]または[用紙]に設定すると、プリンタのパフォーマンスに影響が生じる場合がありますが、印刷品質には影響しません。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 工場出荷時設定に復元

メニュー項目	説明
<b>設定を復元</b> すべての設定の復元 プリンタ設定の復元 ネットワーク設定の復元 FAX 設定の復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

## メンテナンス

### 設定メニュー

メニュー項目	説明
<b>USB 設定</b> USB PnP 1 * 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
<b>USB 設定</b> ローカルに USB スキャン オン* オフ	コンピュータへのスキャンを有効化します。
<b>USB 設定</b> USB 速度 最大 自動 *	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
<b>トレイ設定</b> 同一用紙サイズのトレイのリンク 自動 * オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
<b>トレイ設定</b> トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明なサイズのみ * 常時	トレイ挿入メッセージを表示します。
<b>トレイ設定</b> A5 読み込み方向 短辺 * 長辺	A5 サイズの用紙をセットしたときのページの向きを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>トレイ設定</b> 用紙の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手差し用紙 封筒の給紙トレイ 自動 * 多目的フィーダー 手動封筒	用紙または封筒をセットするよう要求された場合に、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 <b>メモ:</b> 多目的フィーダーを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。
<b>トレイ設定</b> 用紙変更時のアクション ユーザーに確認 * 続行 現在の用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを表示するようにプリンタを設定します。
<b>レポート</b> メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ ヘルスチェック統計	プリンタメニュー設定、状況、イベントログに関するレポートを印刷します。
<b>消耗品使用量とカウンタ</b> 消耗品使用履歴をクリア ブラックカートリッジのカウンタをリセット ブラックイメージングユニットのカウンタをリセット メンテナンスカウンタをリセット	消耗品ページカウンタをリセット、または印刷済みページ合計を表示します。
<b>プリンタエミュレーション</b> PPDS エミュレーション オフ * オン	プリンタで PPDS データストリームを使用するかどうかを設定します。
<b>FAX 設定</b> FAX 節電サポート スリープしない スリープする 自動 *	FAX モード時のプリンタの電力設定を指定します。
<b>印刷設定</b> フォントのシャープ度 0 ~ 150(24 *)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。
<b>印刷設定</b> 印刷濃度 1 ~ 5(3 *) コピー濃度 1 ~ 5(3 *)	ドキュメントの印刷またはコピー時のトナー濃度を調整します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>デバイスの操作</b> 静音モード オン オフ*	プリンタの印刷中の騒音を低減するように設定します。 <b>メモ:</b> この設定によりプリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
<b>デバイスの操作</b> パネルメニュー 有効化* 無効化	プリンタで操作パネルメニューを表示するかどうかを設定します。
<b>デバイスの操作</b> セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。
<b>デバイスの操作</b> 最小コピーメモリ 20MB* 30MB 50MB 80MB 100MB	コピージョブを保存するために、メモリの割り当てを設定します。 <b>メモ:</b> この値は、取り付けられた DRAM の量が少なくとも値の 2 倍以上の場合にのみ表示されます。
<b>デバイスの操作</b> カスタムメッセージをクリア	すべてのカスタムメッセージを消去します。
<b>デバイスの操作</b> クラウドからのメッセージをすべて消去	リモートインストール中に作成されたすべてのログを削除します。
<b>デバイスの操作</b> エラー画面の自動表示 オン* オフ	プリンタを使用しない状態が続くと、既存のプリンタに関するメッセージがホーム画面に自動的に表示されるように設定します。
<b>デバイスの操作</b> 高速コピー時に向きの設定を使用 オン オフ*	プリンタでクイックコピージョブを送信する場合に、[コピー]メニューの[向き]設定を使用するかどうかを設定します。
<b>スキャナ設定</b> スキャナ手動登録 印刷簡易テスト 正面 ADF 登録 フラットベッド登録	スキャン領域を用紙位置と合わせます。
<b>スキャナ設定</b> 枠消し ADF フチ消去 0 ~ 6(3*) フラットベッドフチ消去 0 ~ 6(3*)	スキャン画像周囲の消去される枠のサイズを設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>スキャナ設定</b> スキャナを無効化 有効 * 無効 ADF 無効	スキャナが正常に動作しない場合、スキャナを無効にします。
<b>スキャナ設定</b> Tiff バイトオーダー CPU エンディアン * リトルエンディアン ビッグエンディアン	TIFF 形式のスキャン出力のバイトオーダーを指定します。
<b>スキャナ設定</b> 正しい Tiff RowsPerStrip オン* オフ	TIFF 形式のスキャン出力の RowsPerStrip タグ値を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## データ完全消去

メニュー項目	説明
<b>プリンタのメモリを消去</b> 前回のプリンタメモリ消去: 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去	プリンタのハードディスクに保存されているすべての設定およびアプリケーションを消去します。

## ホーム画面アイコンの表示

メニュー	説明
コピー E メール FAX 言語設定 ブックマーク 保留ジョブ FTP	ホーム画面に表示されるアイコンを指定します。

## このプリンタについて

メニュー項目	説明
<b>アセットタグ</b>	プリンタのシリアル番号を示します。
<b>プリンタの設置場所</b>	プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。
<b>連絡先</b>	プリンタ名を定義します。最大文字数は 63 文字です。

# 印刷

## レイアウト

メニュー項目	説明
印刷面 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙の辺（長辺または短辺）が綴じられていないかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。
空白ページ 印刷 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
ソート(1 部ごと) オフ [1,1,1,2,2,2] * オン [1,2,1,2,1,2]	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
挿入紙 なし * 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ[x] (1 *) 多目的フィーダー	挿入紙の給紙トレイを指定します。 <b>メモ:</b> 多目的フィーダーは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。
ページ集約 オフ * 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向(左から) * 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。 <b>メモ:</b> 配置は、ページの画像数とページの方角によって異なります。
原稿セット方向 自動 * 横 縦	[ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの位置を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ページ枠 なし * 実線	[ページ/面]を使用する場合に、各ページ画像に枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999 (1 *)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域 普通 * ページに合わせる 用紙全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 設定

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL エミュレーション * PS エミュレーション	プリンタ言語を設定します。  メモ: デフォルトのプリンタ言語を設定しても、ソフトウェアプログラムでは別のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。
リソース保存 オフ * オン	プリンタの使用可能なメモリ容量を超えるメモリを必要とするジョブを受信した場合の、一時的なダウンロードデータの処理方法を設定します。  メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。印刷ジョブを処理するためにダウンロード物は削除されます。</li> <li>[オン]に設定した場合、メモリが不足すると、「メモリが満杯です[38]」が表示されます。ただし、ダウンロードデータは削除されません。</li> </ul>
[全て印刷]の順序 アルファベット順 * 古い順 新しい順	[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャルジョブをどの順序で印刷するかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 印刷品質

メニュー項目	説明
印刷解像度 600 dpi * 1200 イメージ品質 2400 Image Q 1200 dpi 300 dpi	印刷出力におけるテキストと画像の解像度を設定します。  メモ: 解像度は、ドット/インチ (dpi) または画質で指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ピクセルブースト</b> オフ* フォント 水平 垂直 双方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、テキストと画像を見やすくすることができます。
<b>トナー濃度</b> 1-10 (8*)	テキストイメージの明るさを指定します。
<b>ハーフトーン</b> 普通* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
<b>明度</b> -6 ~ 6(0*)	印刷出力の明るさを調整します。
<b>コントラスト</b> 0 ~ 5(0*)	印刷出力のコントラストを調整します。
<b>灰色補正</b> オフ 自動*	イメージに適用されるコントラスト補正を調整します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ジョブアカウント情報

メニュー項目	説明
<b>ジョブアカウント情報</b> オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。
<b>ジョブアカウント情報のログ周期</b> 毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
<b>ログの出力方法</b> なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウントのログ回数]で指定します。
<b>ニアフルの状態をログ</b> オフ オン*	プリンタがログ操作がほとんど満杯レベルを実行する、ログファイルの最大サイズを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ニアフル時のログ操作</b> なし * 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを記録 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ログ操作がほとんど満杯レベル]にて指定します。
<b>フル時のログ操作</b> なし * 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを記録して削除 最も古いログを記録して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ディスクの使用領域が上限 (100MB) に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
<b>ログ記録用 URL</b>	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
<b>ログ送付先 E メールアドレス</b>	ジョブアカウント情報のログを送信する E メールアドレスを指定します。
<b>ログファイルの接頭辞</b>	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 <b>メモ:</b> [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準のプレフィックスとして使用されます。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## XPS

メニュー項目	説明
<b>エラーページを印刷</b> オフ * オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むテストページを印刷します。
<b>最小線幅</b> 1 ~ 30 (2 *)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷しない* 印刷	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オン オフ*	PostScript のエラー情報を含むテストページを印刷します。
最小線幅 1 ~ 2(30*)	1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの最小ストローク幅を設定します。
PS スタートアップモードをロック オン オフ*	SysStart ファイルを無効化します。
フォント優先順位 常駐* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [常駐]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、フラッシュメモリで検索されます。</li> <li>• [フラッシュメモリ/ハードディスク]に設定すると、要求されたフォントがフラッシュメモリで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。</li> <li>• このメニュー項目は、フラッシュメモリが取り付けられている場合にのみ表示されます。</li> </ul>
データ待ち時間 無効 15 ~ 65535(40*)	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 常駐* すべて	標準設定のフォント選択項目を含むソースを選択します。
フォント名 [利用可能なフォントの一覧]	指定したフォントソースからフォントを選択します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>シンボルセット</b> [利用可能なシンボルセットの一覧]	各フォント名のシンボルセットを指定します。 <b>メモ:</b> シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
<b>ピッチ</b> 0.08 ~ 100(10*)	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 <b>メモ:</b> ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
<b>原稿の向き</b> 縦* 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
<b>1 ページ当たりの行数</b> 1~255	PCL® データストリームで印刷される各ページのテキストの行数を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目によって、ページの標準設定の余白間に選択した数の要求された行を印刷させる縦方向のおくりを有効にします。</li> <li>米国向けの工場出荷時設定は、[60]になっています。米国以外の出荷時標準設定は[64]です。</li> </ul>
<b>PCL5 の最小線幅</b> 1 ~ 2(30*)	初期最小ストローク幅を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。</li> <li>4800CQ で印刷されるジョブでは、この値の半分が使用されます。</li> </ul>
<b>PCLXL の最小線幅</b> 1 ~ 2(30*)	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 <b>メモ:</b> 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
<b>A4 サイズの幅</b> 198 mm* 203 mm	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。 <b>メモ:</b> 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。
<b>LF 後に CR を自動実行</b> オン オフ*	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行します。 <b>メモ:</b> キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
<b>CR 後に LF を自動実行</b> オン オフ*	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するかどうかを設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>トレイ番号変更</b> 多目的フィーダー割り当て オフ* なし 0 ~ 201 トレイ [x] 割り当て オフ* なし 0 ~ 201 手差し用紙割り当て オフ* なし 0 ~ 201 手動封筒割り当て オフ* なし 0 ~ 201	給紙トレイの割り当てが異なるプリンタドライバまたはアプリケーションで動作するようにプリンタを設定します。
<b>トレイ番号変更</b> 出荷時標準設定を表示	各給紙トレイに割り当てられている工場出荷時設定を表示します。
<b>トレイ番号変更</b> 標準設定に戻す	すべての給紙トレイの割り当てが出荷時標準値に戻ります。
<b>印刷タイムアウト</b> 無効 1 ~ 255(90*)	指定した時間(秒)アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを終了するようにプリンタを設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## HTML

メニュー項目	説明
<b>フォント名</b> [フォントの一覧](Times*)	HTML ドキュメントに使用するフォントを設定します。
<b>フォントサイズ</b> 1 ~ 255(12*)	HTML ドキュメントで使用するフォントサイズを設定します。
<b>倍率</b> 1 ~ 255%(100*)	HTML ドキュメントを拡大/縮小します。
<b>原稿の向き</b> 縦* 横	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。
<b>余白</b> 8 ~ 255 mm(19*)	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>下地</b> 印刷しない 印刷する *	HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## イメージ

メニュー項目	説明
<b>自動合わせ</b> オフ オン *	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きを設定を選択します。 <b>メモ:</b> [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大/縮小と向きの設定は上書きされます。
<b>反転</b> オフ * オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
<b>倍率</b> 自動合わせ * 左上隅に固定 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	イメージ印刷領域に合わせてイメージを調整します。 <b>メモ:</b> [自動合わせ]を[オン]に設定すると、[倍率]は自動的に[自動合わせ]に設定されます。
<b>原稿の向き</b> 縦 * 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 用紙

### トレイ設定

メニュー項目	説明
<b>標準設定給紙トレイ</b> トレイ[x](1 *) 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。 <b>メモ:</b> 多目的フィーダーは、[多目的フィーダー設定]が[トレイ]に設定されている場合のみ、表示されます。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
用紙サイズ/タイプ トレイ[x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	各給紙トレイにセットされている用紙のサイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて*	<p>要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。</li> <li>• [ステートメント/A5]に設定すると、ステートメントがセットされている場合は A5 サイズのドキュメントがステートメントに印刷され、A5 がセットされている場合はステートメントサイズのドキュメントが A5 に印刷されます。</li> <li>• [レター/A4]に設定すると、レターがセットされている場合は A4 サイズのドキュメントがレターに印刷され、A4 がセットされている場合はレターサイズのドキュメントが A4 に印刷されます。</li> <li>• [一覧のすべて]に設定すると、レターと A4 の代替が行われます。</li> </ul>
MP を構成する トレイ * 手差し 優先	<p>プリンタで、多目的フィーダーにセットされている用紙をいつ選択するかを設定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [トレイ]に設定した場合、多目的フィーダーはトレイのように扱われます。</li> <li>• [手差し]に設定した場合、多目的フィーダーは手差しフィーダーのように扱われます。</li> <li>• [優先]に設定すると、要求された給紙トレイや用紙のサイズに関係なく、多目的フィーダーに用紙がセットされている場合は多目的フィーダーから用紙が選択されます。</li> </ul>
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 用紙設定

### ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
測定単位 インチ ミリメートル	<p>ユニバーサル用紙の測定方法を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[ミリメートル]になっています。</p>
縦長の幅 3 ~ 52 インチ(8.50 *) 76 ~ 1321 mm(216 *)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の高さ 3 ~ 52 インチ(14 *) 76 ~ 1321 mm(356 *)	ユニバーサル用紙の縦長の縦の長さを設定します。
給紙方向 短辺 * 長辺	<p>プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。</p> <p><b>メモ:</b> [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。</p>
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## カスタムスキャンサイズ

メニュー項目	説明
<b>カスタムスキャンサイズ [x]</b> スキャンサイズ名 幅 1 ～ 8.50 インチ(8.50*) 25 ～ 216 mm(216*) 高さ 1 ～ 14 インチ(14*) 25 ～ 356 mm(297*) 原稿の向き 縦* 横 2 in 1 スキャン オフ* オン	スキャンサイズ名を割り当てて、スキャン設定を構成します。

## 用紙の種類

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル紙 ボンド紙 封筒 ラフ紙封筒 レターヘッド紙 事前印刷用紙 カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種[x]	セットされた用紙の粗さと重さを指定します。 以下のオプションから選択します。 用紙の粗さ 滑らか 普通* 粗い 用紙の重量 軽量紙 普通* 重量紙
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

# コピー

## コピー初期設定

メニュー項目	説明
<b>コンテンツタイプ</b> 文字 文字/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の内容に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>コンテンツソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿のソースに基づいて、出力結果を向上させます。
<b>印刷面</b> 片面 -> 片面 * 片面 -> 両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
<b>挿入紙</b> なし * 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入するかどうかを指定します。
<b>挿入紙のトレイ指定</b> トレイ[x](1 * ) 多目的フィーダー	挿入紙の給紙トレイを指定します。
<b>ページ集約</b> オフ * 縦 2 in 1 縦 4 in 1 横 2 in 1 横 4 in 1	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷するように指定します。
<b>ページ枠を印刷</b> オン オフ *	単一のページに複数のページを印刷する場合に、各画像の周囲に枠線を配置します。
<b>ソート(1 部ごと)</b> オフ[1,1,1,2,2,2] オン「1,2,1,2,1,2」 *	順番に複数部印刷します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>[コピー元]のサイズ</b> <b>[用紙サイズのリスト]</b>	原稿の用紙サイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> <li>このメニュー項目は、お使いのプリンタ機種によって異なります。</li> </ul>
<b>[コピー先]の給紙トレイ</b> <b>トレイ[x](1*)</b> <b>多目的フィーダー</b> <b>自動サイズ調整</b>	コピージョブの給紙トレイを指定します。
<b>濃度</b> <b>1 ~ 9(5*)</b>	スキャンした画像の濃さを調整します。
<b>部数</b> <b>1 ~ 9999(1*)</b>	部数を指定します。
<b>オーバーレイ</b> <b>コンフィデンシャル</b> <b>コピー</b> <b>ドラフト</b> <b>緊急</b> <b>カスタム</b> <b>オフ*</b>	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。
<b>カスタムオーバーレイ</b>	カスタムオーバーレイテキストを入力します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
<b>カラー削除</b> <b>なし*</b> <b>レッド</b> <b>グリーン</b> <b>ブルー</b> <b>赤色 初期しきい値</b> <b>0 ~ 255(128*)</b> <b>緑色 初期しきい値</b> <b>0 ~ 255(128*)</b> <b>青色 初期しきい値</b> <b>0 ~ 255(128*)</b>	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
<b>下地調整</b> 下地の検出 自動 固定 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
<b>自動中央寄せ</b> オフ* オン	コンテンツをページの中央に合わせます。
<b>左右反転</b> オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガポジ反転</b> オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ調整</b> -4 ~ 4(0*)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
<b>端までスキャン</b> オフ* オン	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>OHP フィルム挿入紙</b> オフ オン*	各 OHP フィルムの間に白紙を挿入します。
<b>優先コピーを許可</b> オン* オフ	印刷ジョブに割り込んで、ページまたはドキュメントをコピーします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## FAX

本機では、FAX 機能とワイヤレス機能を同時に使用することはできません。

### FAX モード

メニュー項目	説明
<b>FAX モード</b> アナログ * Fax サーバー 無効	FAX モードを選択します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## アナログ FAX 設定

### 一般 FAX 設定

メニュー項目	説明
<b>FAX 名</b>	FAX 機を識別します。
<b>FAX 番号</b>	FAX 番号を識別します。
<b>FAX ID</b> FAX 名 FAX 番号 *	FAX 名または FAX 番号の FAX 受信者に通知します。
<b>手動 FAX を有効化</b> オフ * オン	プリンタで FAX を手動で送受信する設定を行います。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>この設定には、電話回線スプリッタと電話の受話器が必要となります。</li> <li>FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話回線で行います。</li> <li>手動 FAX 機能に直接移動するには、キーパッドで # と 0 をタッチします。</li> </ul>
<b>メモリ使用</b> すべて受信 受信重視 均等に使用 * 送信重視 すべて送信	FAX 送受信に割り当てられた内部プリンタメモリ容量を設定します。 <b>メモ:</b> この設定により、メモリバッファ状態や FAX 操作の失敗を防ぎます。
<b>FAX をキャンセル</b> 許可する * 許可しない	送信 FAX を送信前にキャンセルしたり、受信 FAX を印刷終了前に受信をキャンセルします。
<b>発信者 ID</b> オフ オン* 代替	FAX 送信者の電話番号を表示します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>FAX 番号のマスキング</b> オフ* 左から 右から	送信 FAX 番号をマスキングする形式を指定します。
<b>マスキングする桁数</b> 0 ~ 58(0*)	送信 FAX 番号をマスクする桁数を指定します。
<b>接続回線の検出を有効化</b> オフ オン*	電話回線がプリンタに接続されているかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> プリンタの電源をオンにしたときと通話前に、検出が行われます。
<b>間違ったジャックの回線の検出を有効化</b> オフ* オン	電話回線がプリンタの正しいポートに接続されているかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> プリンタの電源をオンにしたときと通話前に、検出が行われます。
<b>使用されている内線番号のサポートを有効化</b> オフ オン*	同じ回線上の別の電話などの別のデバイスで電話回線が使用されているかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> この設定により、プリンタの電源をオンにした後は常に監視が行われます。
<b>FAX 互換性の最適化</b>	他の FAX 機との互換性を最適化するために、プリンタの FAX 機能を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## FAX 送信設定

メニュー項目	説明
<b>解像度</b> 標準* 精細 高精細 超高精細	スキャンした画像の解像度を設定します。 <b>メモ:</b> 解像度を高くするほど FAX 送信にかかる時間が長くなり、多くのメモリが必要となります。
<b>原稿サイズ</b> [用紙サイズのリスト]	原稿のサイズを指定します。 <b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定は[大きさ混合]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
<b>原稿の向き</b> 縦* 横	原稿の向きを指定します。
<b>印刷面</b> オフ* 長辺 短辺	両面の原稿をスキャンする際のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>コンテンツタイプ</b> 文字 * 文字/写真 写真 グラフィックス	原稿の内容に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>コンテンツソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿のソースに基づいて、出力結果を向上させます。
<b>濃度</b> 1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃さを調整します。
<b>PABX 接続設定</b> オン オフ*	プリンタで、ダイヤルトーンを待機することなく FAX 番号をダイヤルするかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> 構内自動交換機(PABX)は、単一のアクセス番号で外部発信者に複数の回線を共有するための電話網です。
<b>ダイヤルモード</b> トーン* パルス	送信 FAX または受信 FAX のダイヤルモードを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
<b>カラー削除</b> なし * レッド グリーン ブルー  <b>赤色 初期しきい値</b> 0 ~ 255(128*) <b>緑色 初期しきい値</b> 0 ~ 255(128*) <b>青色 初期しきい値</b> 0 ~ 255(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを設定します。
<b>下地調整</b> 下地の検出 自動 * 固定 レベル -4 ~ 4(0*)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 原稿から背景色を削除する場合は、[背景の検出]を[自動]に設定します。写真から画像ノイズを除去する場合は、[背景の検出]を[固定]に設定します。
<b>左右反転</b> オン オフ*	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガポジ反転</b> オン オフ*	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ調整</b> -4 ~ 4(0*)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
<b>端までスキャン</b> オン オフ*	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0*)	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>自動リダイヤル</b> 0 ~ 9(5*)	受信側 FAX 機器のアクティビティレベルに応じて、リダイヤル回数を調整します。
<b>リダイヤル頻度</b> 1 ~ 200 分(3*)	FAX が正常に送信される確率を高めるために、リダイヤル再試行までの間隔を長くします。
<b>ECM を有効化</b> オン* オフ	FAX ジョブのエラー訂正モード(ECM)を有効にします。 <b>メモ:</b> FAX 送信処理において、電話回線ノイズや低下した信号強度のために、FAX 送信で発生したエラーを ECM が検出および修正します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>FAX スキャンを有効化</b> オン* オフ	プリンタでスキャンした原稿を FAX します。
<b>PC-FAX</b> オン* オフ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オン* オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存できるようにします。
<b>送信最大ビット速度</b> 33600 * 14400 9600 4800 2400	FAX 送信の最大速度を設定します。
<b>カラー FAX スキャン有効化</b> 初期設定でオフ* 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX のカラースキャンを有効にします。
<b>カラーからモノクロへの自動変換</b> オン* オフ	カラーの送信 FAX をすべてモノクロに変換します。
<b>FAX 番号を確認</b> オフ* オン	ユーザーに FAX 番号を確認するように依頼します。
<b>外線発信番号</b>	外線発信番号を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## FAX 受信設定

メニュー項目	説明
<b>待機中の FAX ジョブ</b> なし* トナー トナーと消耗品	利用できない特定のリソースを要求する FAX ジョブを印刷キューから削除します。
<b>呼び出し回数</b> 1 ~ 25(3*)	受信 FAX の着信音の回数を設定します。
<b>自動縮小</b> オン* オフ	ページに合わせて受信 FAX を縮小します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>トレイ指定</b> トレイ[x] 多目的フィーダー 自動 *	受信 FAX を印刷する際の給紙トレイを指定します。
<b>印刷面</b> オン オフ *	用紙の両面に印刷します。
<b>挿入紙</b> オフ * ジョブ前 ジョブ後	印刷時に空白の挿入紙を挿入するかどうかを指定します。
<b>挿入紙のトレイ指定</b> トレイ [x](1 * ) 多目的フィーダー	挿入紙の給紙トレイを指定します。
<b>排紙トレイ</b> 標準排紙トレイ * 排紙トレイ[x]	受信 FAX の排紙トレイを指定します。
<b>FAX のフッター</b> オン オフ *	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。
<b>FAX フッター日時スタンプ</b> 受信 * 印刷	受信 FAX の各ページの下に、タイムスタンプを印刷します。
<b>FAX 保持</b> FAX 保持モード オフ * 常にオン 手差し スケジュール	受信 FAX がリリースされるまで印刷を保留します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>FAX 受信を有効化</b> オン* オフ	FAX を受信するようにプリンタを設定します。
<b>発信者番号表示を有効化</b> オフ オン*	受信 FAX を送信している番号を表示します。
<b>無記名 FAX をブロック</b> オン オフ *	ステーション ID または FAX ID が設定されていない機器から送信された受信 FAX をブロックします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>禁止された FAX 一覧</b> 禁止された FAX を追加	ブロックする電話番号を指定します。
<b>受信の設定</b> すべて * 着信音 1 回のみで受信 着信音 2 回のみで受信 着信音 3 回のみで受信 着信音 1 回または 2 回のみで受信 着信音 1 回または 3 回のみで受信 着信音 2 回または 3 回のみで受信	受信 FAX の FAX 専用呼出音を設定します。
<b>自動受信</b> オン* オフ	FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
<b>手動受信コード</b> 0 ~ 9(9*)	電話番号パッドでコードを手動で入力し、FAX 受信を開始します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、プリンタと電話が同じ回線を共有している場合のみ、表示されます。</li> <li>このメニュー項目は、FAX を手動で受信するようにプリンタを設定している場合のみ表示されます。</li> </ul>
<b>FAX 転送</b> 印刷 印刷して転送 転送 *	受信 FAX の転送方法を指定します。
<b>転送先</b> 送信先 [x] タイプ ショートカット番号	受信 FAX の転送先を指定します。
<b>確認用 E メール</b>	FAX が正常に転送されると、確認用 E メールが送信されます。 <b>メモ:</b> この E メールは、FTP またはネットワークを共有する送信先に転送する場合のみ、送信されます。
<b>送信最大ビット速度</b> 33600 * 14400 9600 4800 2400	FAX 転送の送信最大ビット速度を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## FAX カバーシートページ

メニュー項目	説明
<b>FAX カバーシートページ</b> 初期設定でオフ * 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX 送付状ページの設定を構成します。
<b>宛先を含める</b> オフ * オン	
<b>送信者を含める</b> オフ * オン	
<b>送信者名</b>	
<b>本文を含める</b> オフ * オン	
<b>本文:</b>	
<b>ロゴを含める</b> オフ * オン	
<b>フッター[x]を含める</b> オフ * オン	
<b>フッター[x]</b>	
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## FAX ログ設定

メニュー項目	説明
<b>送信ログ</b> ログを印刷 * ログを印刷しない エラー時のみ印刷	FAX の正常送信および送信エラーのログを印刷します。
<b>受信エラーログ</b> 印刷しない * エラー時に印刷	ファクス受信エラーのログを印刷します。
<b>ログの自動印刷</b> オン* オフ	すべての FAX アクティビティを印刷します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ログのトレイ指定</b> トレイ[x] (1*) 多目的フィーダー	ログを印刷する際に用紙を使用する給紙トレイを指定します。
<b>ログ表示</b> リモート FAX 名 * ダイヤル番号	リモート FAX 名または FAX 番号で送信者を特定します。
<b>ジョブログを有効化</b> オン* オフ	すべての FAX ジョブの概要を表示します。
<b>通話ログを有効化</b> オン* オフ	FAX 発信履歴の概要を表示します。
<b>ログの排紙トレイ</b> 標準排紙トレイ * 排紙トレイ[x]	印刷したログの排紙トレイを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## スピーカー設定

メニュー項目	説明
<b>スピーカーモード</b> 常にオフ 常にオン 接続までオン *	FAX のスピーカーモードを設定します。
<b>スピーカー音量</b> 小 大 *	FAX のスピーカー音量を調整します。
<b>着信音量</b> オフ オン *	着信音量を有効にします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## E メール

### E メール設定

メニュー項目	説明
<b>プライマリ SMTP ゲートウェイ</b>	E メール送信用のプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>プライマリ SMTP ゲートウェイポート</b> 1 ~ 65535 (25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
<b>セカンダリ SMTP ゲートウェイ</b>	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
<b>セカンダリ SMTP ゲートウェイポート</b> 1 ~ 65535 (25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
<b>SMTP タイムアウト</b> 5 ~ 30 秒 (30*)	SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの時間を設定します。
<b>返信アドレス</b>	E メール返信アドレスを指定します。
<b>SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する</b> オン* オフ	SMTP サーバーで標準設定の返信アドレスを常に使用します。
<b>SSL/TLS 使用</b> 無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信するかどうかを指定します。
<b>信頼済み証明書を使用</b> オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書が必要となります。
<b>SMTP サーバー認証</b> 使用しない* Login/Plain NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証の種類を設定します。
<b>デバイスから送信される E メール</b> なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
<b>ユーザーから送信される E メール</b> なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションユーザー ID およびパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
<b>Active Directory デバイス資格証明書を使用</b> オフ オン*	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
<b>SMTP サーバーのユーザー ID</b>	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
<b>SMTP サーバーのパスワード</b>	
<b>Kerberos 5 レルム</b>	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>NTLM ドメイン</b>	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
<b>[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする</b> オフ* オン	[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを非表示にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

## E メール標準設定

メニュー項目	説明
<b>件名</b>	E メール の 件名 とメッセージを指定します。
<b>本文</b>	
<b>ファイル名</b>	スキャン画像のファイル名を指定します。
<b>形式</b> PDF(.pdf)* TIFF(.tif) JPEG(.jpg) XPS(.xps)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
<b>PDF 設定</b> PDF バージョン 1.3 1.4 1.5* 1.6 1.7 アーカイブバージョン A-1a* A-1b セキュア オフ* オン アーカイブ(PDF/A) オフ* オン	スキャン画像の PDF 形式を設定します。
<b>コンテンツタイプ</b> 文字 文字/写真* 写真 グラフィックス	原稿の内容に基づいて、出力結果を向上させます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

メニュー項目	説明
<b>コンテンツソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>カラー</b> モノクロ グレースケール カラー * 自動	画像をスキャンするときのカラーを指定します。
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
<b>濃度</b> 1 ～ 9(5 *)	スキャンした画像の濃さを調整します。
<b>原稿の向き</b> 縦 * 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時設定は[大きさ混在]になっています。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
<b>カラー削除</b> カラー削除 なし * レッド グリーン ブルー 赤色 初期しきい値 0 ~ 255(128 *) 緑色 初期しきい値 0 ~ 255(128 *) 青色 初期しきい値 0 ~ 255(128 *)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
<b>自動カラー検出</b> カラー感度 1 ~ 9(5 *) 判別範囲 1 ~ 9(5 *) E メールビット深度 1 ビット 8 ビット *	プリンタが原稿から検出するカラーの量を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[カラー]が[自動]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>JPEG 品質</b> 原稿内容に最適な設定 * 5 ~ 95	JPEG 形式のスキャン画像の品質を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>5 に設定すると、ファイルサイズが小さくなりますが、画質も落ちます。</li> <li>95 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが大きくなります。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
<b>下地調整</b> 下地の検出 自動 * 固定 レベル -4 ~ 4(0 *)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 原稿から背景色を削除する場合は、[背景の検出]を[自動]に設定します。写真から画像ノイズを除去する場合は、[背景の検出]を[固定]に設定します。
<b>左右反転</b> オン オフ *	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ネガポジ反転</b> オン オフ*	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ調整</b> -4 ~ 4(0*)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
<b>端までスキャン</b> オン オフ*	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0*)	青みの強い出力または赤みの強い出力を生成するかどうかを指定します。
<b>空白ページ</b> 白紙の除去 空白ページの感度	空白ページを含めるかどうかを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
<b>Eメールの最大送信サイズ</b> 0 ~ 65535(0*)	各 E メールファイルのファイルサイズの上限を設定します。
<b>メールサイズのエラーメッセージ</b>	E メールがファイルサイズの上限を超えた場合、プリンタから送信されるエラーメッセージを指定します。 <b>メモ:</b> 1,024 文字以下で入力します。
<b>送信先を制限</b>	指定されたリストにあるドメイン名にのみ Eメールの送信を制限します。 <b>メモ:</b> カンマを使用して、各ドメインを区切ります。
<b>自分にコピーを送信</b> 表示しない* 初期設定でオン 初期設定でオフ 常にオン	自分自身に Eメールのコピーを送信します。
<b>Eメール受信者を制限</b> 無効* 有効	Eメール受信者数を制限します。
<b>cc: /bcc:を使用</b> オン オフ*	Eメールの CC および BCC を有効にします。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オン* オフ	単一ページ TIFF ファイルと複数ページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>TIFF 圧縮</b> LZW * JPEG	TIFF ファイルの圧縮オプションを設定します。
<b>文字の画質設定</b> 5 ～ 95(75 *)	スキャン画像の文字の品質を設定します。
<b>文字/写真の画質設定</b> 5 ～ 95(75 *)	スキャン画像の文字または写真の品質を設定します。
<b>写真の画質設定</b> 5 ～ 95(50 *)	スキャン画像の写真の品質を設定します。
<b>E メールビット深度</b> 1 ビット 8 ビット *	1 ビット画像を使用することで、文字/写真モードのファイルサイズを小さくすることができます。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[カラー]が[グレー]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>送信ログ</b> ログを印刷 * ログを印刷しない エラー時のみ印刷	送信に成功した E メールログを印刷します。
<b>ログのトレイ指定</b> トレイ[x](1 *) 多目的フィーダー	ログを印刷する際に用紙を使用する給紙トレイを指定します。
<b>送信される画像</b> 添付ファイル * Web リンク	E メールで画像を送信する方法を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## Web リンク設定

メニュー項目	説明
サーバー	Web リンクとして E メールを送信するように、プリンタを設定します。
ログイン	
パスワード	
パス	
ファイル名	
Web リンク	

# FTP

## FTP 標準設定

メニュー項目	説明
<b>形式</b> PDF (.pdf) * TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	スキャン画像のファイル形式を指定します。 <b>メモ:</b> 設定は、お使いのプリンタ機種によって異なります。
<b>PDF 設定</b> PDF バージョン 1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7 アーカイブバージョン A-1a * A-1b セキュア オフ * オン アーカイブ (PDF/A) オフ * オン	スキャン画像の PDF 形式を設定します。
<b>コンテンツタイプ</b> 文字 文字/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の内容に基づいて、出力結果を向上させます。
<b>コンテンツソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿のソースに基づいて、出力結果を向上させます。
<b>カラー</b> モノクロ グレースケール カラー * 自動	画像をスキャンするときのカラーを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
<b>濃度</b> 1 ～ 9(5*)	スキャンした画像の濃さを調整します。
<b>原稿の向き</b> 縦 * 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
<b>原稿サイズ</b> [用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> <li>設定は、お使いのプリンタ機種によって異なります。</li> </ul>
<b>ファイル名</b>	スキャン画像のファイル名を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## イメージ詳細設定

メニュー項目	説明
<b>カラー削除</b> カラー削除 なし * レッド グリーン ブルー 赤色 初期しきい値 0 ～ 255(128*) 緑色 初期しきい値 0 ～ 255(128*) 青色 初期しきい値 0 ～ 255(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
<b>自動カラー検出</b> カラー感度 1 ～ 9(5*) 判別範囲 1 ～ 9(5*) FTP ビット深度 1 ビット 8 ビット *	プリンタが原稿から検出するカラーの量を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[カラー]が[自動]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>JPEG 品質</b> 原稿内容に最適な設定 * 5 ~ 95	JPEG 形式画像の品質を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>5 に設定すると、ファイルサイズが小さくなりますが、画質も落ちます。</li> <li>90 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが大きくなります。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 原稿内容に最適な設定 * 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを指定します。
<b>下地調整</b> 下地の検出 自動 * 固定 レベル -4 ~ 4(0 *)	スキャン画像における背景の濃さを調節します。
<b>左右反転</b> オン オフ *	原稿を左右反転した画像を作成します。
<b>ネガポジ反転</b> オン オフ *	原稿のネガイメージを作成します。
<b>シャドウ調整</b> -4 ~ 4(0 *)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
<b>端までスキャン</b> オフ * オン	原稿の端までスキャンできます。
<b>シャープネス</b> 1 ~ 5(3 *)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
<b>色温度</b> -4 ~ 4(0 *)	青みの強い出力または赤みの強い出力を生成するかどうかを指定します。
<b>空白ページ</b> 白紙の除去 空白ページの感度	空白ページを含めるかどうかを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## 管理者用設定

メニュー項目	説明
文字の画質設定 5 ～ 95(75*)	スキャン画像の文字の品質を設定します。
文字/写真の画質設定 5 ～ 95(75*)	スキャン画像の文字または写真画像の品質を設定します。
写真の画質設定 5 ～ 95(50*)	スキャン画像の写真画像の品質を設定します。
複数ページ TIFF を使用 オン* オフ	単一ページ TIFF ファイルと複数ページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。
TIFF 圧縮 LZW* JPEG	TIFF ファイルの圧縮オプションを設定します。
送信ログ ログを印刷* ログを印刷しない エラー時のみ印刷	成功した FTP スキャン送信のログを印刷します。
ログのトレイ指定 トレイ[x](1*) 多目的フィーダー	FTP ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ネットワーク/ポート

### ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	プリンタが接続するネットワーク接続を選択します。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状態を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
プリントサーバーをリセット 開始	プリンタへのアクティブなネットワーク接続すべてをリセットします。 <b>メモ:</b> この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン * (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。
バナーページ オフ オン *	バナーページを印刷します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ワイヤレス

**メモ:** このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャ * アドホック ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal	操作パネルを使用してワイヤレス接続を設定します。
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する 暗証番号方式を開始	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [プッシュボタン方式を開始する]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。</li> <li>• [PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。</li> </ul>
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ * アドホック 優先チャンネル番号 自動 * 1 ~ 11	ネットワークモードを指定します。 <b>メモ:</b> [優先チャンネル番号]は、[BSS の種類]が[アドホック]に設定されている場合にのみ表示されます。
Wi-Fi ダイレクトを有効化 オン オフ *	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。

メニュー項目	説明
<b>互換性</b> 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 <b>メモ:</b> [802.11a/b/g/n]および[802.11a/n]は、[Wi-Fi Direct を有効化]設定が無効な場合にのみ選択できます。
<b>ワイヤレスセキュリティモード</b> 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタをワイヤレスデバイスに接続する際のセキュリティの種類を設定します。
<b>WEP 認証モード</b> 自動 * オープン 共有	プリンタで使用する WEP (Wireless Encryption Protocol) の種類を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>WEP キーの設定</b>	安全なワイヤレス接続のための WEP パスワードを指定します。
<b>WPA2/WPA - Personal</b> AES	WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用したワイヤレスセキュリティが有効になります。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]または[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>事前共有キーの設定</b>	安全なワイヤレス接続のためのパスワードを指定します。
<b>WPA2 - Personal</b> AES	WPA2 を使用したワイヤレスセキュリティが有効になります。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]または[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>802.1x 暗号化モード</b> WPA+ WPA2 *	802.1X 規格を使用したワイヤレスセキュリティが有効になります。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1X - Radius]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>IPv4</b> DHCP を有効化 オン * オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。

メニュー項目	説明
<b>IPv6</b> IPv6 を有効化 オン * オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ * ステートレスアドレスの自動設定 オン * オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレス(手動割り当て) IPv6 ルーター(手動割り当て) アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
<b>ネットワークアドレス</b> UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
<b>PCL スマートスイッチ</b> オン * オフ *	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
<b>PS スマートスイッチ</b> オン * オフ *	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
<b>ジョブバッファリング</b> オン オフ *	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
<b>Mac バイナリ PS</b> 自動 * オン	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。

## イーサネット

メニュー項目	説明
<b>ネットワーク速度</b>	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
<b>IPv4</b> DHCP を有効化 オン * オフ	動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にします。 <b>メモ:</b> DHCP は、サーバーで IP アドレスと構成情報をクライアントに動的に割り当てる標準プロトコルです。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>IPv4</b> 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの静的 IP アドレスを設定します。
<b>IPv6 を有効化</b> オン * オフ	プリンタの IPv6 を構成します。
<b>DHCPv6 を有効化</b> オン オフ *	IPv6 ネットワークで DHCPV6 を実行します。
<b>ステートレスアドレスの自動設定</b> オン * オフ	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリを受信できるように、ネットワークアダプタを設定します。
<b>DNS アドレス</b>	DNS サーバーアドレス、IP アドレス、IPv6 ネットワークのルーターを指定します。
<b>IPv6 アドレス(手動割り当て)</b>	
<b>IPv6 ルーター(手動割り当て)</b>	
<b>アドレスプレフィックス</b> 0 ~ 128(64 *)	
<b>すべての IPv6 アドレス</b>	IPv6 ネットワークで使用するすべての IP アドレスおよびルーターアドレスを表示します。
<b>すべての IPv6 ルーターアドレス</b>	
<b>ネットワークアドレス</b> UAA LAA	プリンタの MAC(Media Access Control)アドレスを、LAA(Locally Administered Address)または UAA(Universally Administered Address)で示します。 <b>メモ:</b> プリンタの LAA は、手動で変更できます。
<b>PCL スマートスイッチ</b> オン * オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
<b>PS スマートスイッチ</b> オン * オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
<b>Mac バイナリ PS</b> 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> <li>• [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> </ul>
<b>省電力型イーサネット</b> オン * オフ	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合、電力消費を節約します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## TCP/IP

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン* オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	ゼロ構成ネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オン* オフ	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS アドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オン* オフ	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
mDNS を有効化 オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS アドレス	Windows インターネット ネーム サービス (WINS) のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP 接続のための IP アドレスを指定します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>カンマを使用して、各 IP アドレスを区切ります。</li> <li>最大 50 件の IP アドレスを追加できます。</li> </ul>
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>制限サーバーリストのオプション</b> すべてのポートを遮断 * 印刷のみを遮断 印刷および HTTP のみを遮断	リスト内の IP アドレスがプリンタ機能にアクセスする方法を指定します。
<b>MTU</b>	TCP 接続のための最大伝送単位 (MTU) パラメータを指定します。
<b>RAW 印刷ポート</b> 1 ~ 65535 (9100 *)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
<b>アウトバウンドトラフィックの最高速度</b> オフ * 100 ~ 1000000	プリンタの最大転送レートを有効にします。
<b>強化された TLS セキュリティ</b> オン オフ *	プリンタのプライバシーとデータの整合性を強化します。
<b>DNS を使用してホスト名を解決する</b> オフ オン*	DNS を使用して、ホスト名を IP アドレスに解決します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## SNMP

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>SNMP バージョン 1、2c</b> 有効 オフ オン * SNMP セットを許可 オフ オン * PPM MIB を有効化 オフ オン * SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) のバージョン 1 および 2c を構成して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>SNMP バージョン 3</b> 有効 オフ オン * 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 パスワード 認証ハッシュ MD5 SHA1 * 最低認証レベル 認証なし、プライバシーなし 認証あり、プライバシーなし 認証あり、プライバシーあり * プライバシーアルゴリズム DES AES-128 *	SNMP バージョン 3 を構成して、プリンタのセキュリティをインストールおよび更新します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## IPSec

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>IPSec を有効化</b> オフ * オン	Internet Protocol Security (IPSec) を有効にします。
<b>基本構成</b> 初期設定 * 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
<b>DH (Diffie-Hellman) グループ提案</b> modp2048 (14) * modp3072 (15) modp4069 (16) modp6144 (17) modp8192 (18)	IPSec 暗号化を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、表示されます。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<div>IKE SA の寿命(時間)</div> <div>1</div> <div>2</div> <div>4</div> <div>8</div> <div>24 *</div>	<div>新しい認証キーが生成されるまでの時間を設定します。</div> <div>メモ: これらのメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ、表示されます。</div>
<div>IPsec SA の寿命(時間)</div> <div>1</div> <div>2</div> <div>4</div> <div>8</div> <div>24 *</div>	
<div>提案された暗号化方式</div> <div>3DES</div> <div>AES *</div>	<div>ネットワークに安全に接続するために、暗号化方式と認証方式を指定します。</div> <div>メモ: これらのメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、表示されます。</div>
<div>提案された認証方式</div> <div>SHA1</div> <div>SHA256 *</div> <div>SHA512</div>	
<div>IPsec デバイス証明書</div>	<div>IPsec 証明書を指定します。</div> <div>メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ、表示されます。</div>
<div>事前共有鍵認証済み接続</div> <div>ホスト [x]</div> <div>アドレス</div> <div>キー</div>	<div>プリンタの認証済みの接続を設定します。</div> <div>メモ: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。</div>
<div>証明書認証接続</div> <div>ホスト [x] アドレス[/サブネット]</div> <div>アドレス[/サブネット]</div>	
<div>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。</div>	

## 802.1x

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>アクティブ</b> オフ * オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。 <b>メモ:</b> このメニュー項目を設定するには、EWS にアクセスします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## LPD 設定

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>LPD タイムアウト</b> 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
<b>LPD バナーページ</b> オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 <b>メモ:</b> バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
<b>LPD 最終ページ</b> オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブの最終ページを印刷します。 <b>メモ:</b> 最終ページは、印刷ジョブの最後のページです。
<b>LPD キャリッジリターン変換</b> オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 <b>メモ:</b> キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## HTTP/FTP 設定

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>HTTP サーバを有効化</b> オフ オン*	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
<b>HTTPS を有効化</b> オフ オン*	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) 設定を構成します。
<b>FTP/TFTP を有効化</b> オフ オン*	FTP を使用して、ファイルを送信します。
<b>ローカルドメイン</b>	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>HTTP プロキシ IP アドレス</b>	HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。 <b>メモ:</b> これらのメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>FTP プロキシ IP アドレス</b>	
<b>HTTP 標準 IP ポート</b> 1 ~ 65535(80*)	
<b>HTTPS デバイス証明書</b>	
<b>FTP 標準 IP ポート</b> 1 ~ 65535(21*)	
<b>HTTP/FTP 要求のタイムアウト</b> 1 ~ 299(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
<b>HTTP/FTP 要求の再試行回数</b> 1 ~ 299(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ThinPrint

メニュー項目	説明
ThinPrint を有効化 オフ オン *	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号 4000 ~ 4999 (4000 *)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒) 0 * 100 ~ 1000000	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB) 0 ~ 64000 (0 *)	データ転送のパケットサイズを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## USB

メニュー項目	説明
PCL スマートスイッチ オン * オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS スマートスイッチ オン * オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
Mac バイナリ PS 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> <li>• [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> </ul>
USB ポートを有効化 有効化 * 無効	標準 USB ポートを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## Google クラウドプリント

メニュー項目	説明
登録 登録	Google Cloud サーバーにプリンタを登録します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>オプション</b> Google クラウドプリントを有効化 オフ オン *	Google アカウントから直接印刷します。
<b>オプション</b> ローカルディスクバリアを有効化 オフ オン *	データ転送に高帯域幅の使用を許可します。
<b>オプション</b> SSL ピア検証を有効化 オフ オン *	Google アカウントに接続するために、ピア証明書の信頼性を確認します。
<b>オプション</b> 常に画像として印刷 オフ * オン	スキャンされた出力を画像ファイルに保存します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## Wi-Fi ダイレクト

**メモ:** このメニューは、ダイレクト Wi-Fi ネットワークがアクティブなネットワークの場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
<b>SSID</b>	Wi-Fi ネットワークの SSID (Service Set Identifier) を指定します。
<b>事前共有キーの設定</b>	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するための事前共有キー (PSK) を設定します。
<b>設定ページに PSK を表示</b> オン * オフ	ネットワーク設定ページに PSK を表示します。
<b>グループオーナー IP アドレス</b>	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
<b>自動受け付けプッシュボタン要求</b> オン オフ *	ネットワークへの接続リクエストを自動的に受け付けます。 <b>メモ:</b> クライアントの自動受け付けはセキュリティ保護されません。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

# セキュリティ

## セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
<b>監査を有効化</b> オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
<b>リモート Syslog を有効化</b> オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
<b>リモート Syslog サーバー</b> <b>リモート Syslog ポート</b> 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog サーバーとポートを指定します。
<b>リモート Syslog 方式</b> 通常の UDP* スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
<b>リモート Syslog 機能</b> 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/承認メッセージ* 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ログ記録するイベントの重大度</b> 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告 * 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>0: 緊急時が最高重要度です。7: デバッグが最低重要度です。</li> <li>選択した重要度レベル以上が記録されます。たとえば、4 を選択した場合、重要度が 0 ~ 4 の警告を記録します。</li> </ul>
<b>ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付</b> オフ * オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
<b>管理者の E メールアドレス</b>	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ消去アラートの E メール通知</b> オフ * オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ上書きアラートの E メール通知</b> オフ * オン	E メールログラップアラート-ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ保存容量オーバー時の動作</b> 古いエントリをラップオーバーする * ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
<b>ログ容量アラートの E メール通知</b> オフ * オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ容量アラートの通知レベル</b> 1 ~ 99 (90%*)	
<b>ログエクスポートアラートの E メール通知</b> オフ * オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログ設定変更アラートの E メール通知</b> オフ * オン	[監査を有効化] が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
<b>ログの改行コード</b> LF (\n) * CR (\r) CRLF (\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
<b>エクスポートにデジタル署名を追加</b> オフ * オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>ログをクリア</b> 開始	すべての監査ログを削除します。
<b>ログをエクスポート</b> Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ログイン制限

メニュー項目	説明
<b>ログイン失敗回数</b> 1 ~ 10	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。
<b>失敗回数リセットまでの時間</b> 1 ~ 60 分(5*)	[ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。
<b>ロックアウト時間</b> 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
<b>Web ログインのタイムアウト</b> 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
<b>暗証番号誤入力の許容回数</b> 2 ~ 10	無効な PIN を入力できる回数を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>値を 0 にすると、この設定はオフになります。</li> <li>この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。</li> <li>このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。</li> </ul>
<b>コンフィデンシャルジョブの期限設定</b> オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。</li> <li>プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。</li> </ul>
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	



メニュー項目	説明
<b>繰り返しジョブの期限設定</b> オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返しするプリントジョブの有効期限を設定します。
<b>確認ジョブの期限設定</b> オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーを実行する有効期限を設定します。
<b>予約ジョブの期限設定</b> オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。
<b>すべてのジョブを保留にする</b> オフ* オン	すべてのプリントジョブを保留にするように、プリンタを設定します。
<b>重複ドキュメントを維持</b> オフ* オン	同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## ソリューション LDAP 設定

使用	目的
<b>LDAP 参照を許可</b> オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
<b>LDAP 証明書の確認</b> いいえ* はい	LDAP 証明書の検証を有効にします。

## モバイルサービス管理

使用	目的
<b>AirPrint</b> 印刷 スキャン FAX	AirPrint ソフトウェア機能を有効にします。

## その他

メニュー項目	説明
印刷許可 オン オフ*	ユーザーによる印刷を許可します。
セキュリティリセットジャンパー [ゲスト]アクセスを有効化* 効果なし	セキュリティリセットジャンパ使用時の動作を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジャンパは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。</li> <li>「ゲスト」アクセスを有効にすると、ゲストにフルアクセス制御が提供されます。</li> <li>「効果なし」を選択すると、プリンタのセキュリティ設定はリセットされません。</li> </ul>
最小パスワードの長さ 0 ~ 32(0*)	パスワードの最小文字数を指定します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。	

## レポート

### メニュー設定ページ

メニュー項目	説明
メニュー設定ページ	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

## デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの使用法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
監査レポート	プリンタのシリアル番号やモデル名などに関するレポートを印刷します。

## 印刷

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	サポートされているフォントの一覧を印刷します。

## ショートカット

メニュー項目	説明
すべてのショートカット	プリンタに保存されているショートカットのレポートを印刷します。
FAX ショートカット	
コピーショートカット	
E メールショートカット	
FTP ショートカット	
ネットワークフォルダのショートカット	

## Fax

メニュー項目	説明
FAX ジョブのログ	送信された過去 200 件の FAX ジョブに関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
FAX 通信ログ	ダイヤル、受信、着信拒否された過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。

## ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。

## ヘルプ

**メモ:** このメニューは日本で販売されているプリンタには表示されません。

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
接続ガイド	プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。
コピーガイド	コピーの作成および設定の構成に関する情報を提供します。
E メールガイド	Eメールの送信および設定の構成に関する情報を提供します。
FAX ガイド	FAX の送信および設定の構成に関する情報を提供します。
FTP ガイド	ドキュメントのスキャンおよび設定の構成に関する情報を提供します。
情報ガイド	プリンタのその他の情報源について情報を提供します。
用紙ガイド	用紙および特殊用紙のセット方法を説明します。
モノクロ品質ガイド	モノクロ印刷品質の設定を説明します。
移動ガイド	プリンタの移動、配置、搬送に関する情報を提供します。

メニュー項目	説明
印刷品質ガイド	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
消耗品ガイド	消耗品の注文に関する情報を提供します。

## トラブルシューティング

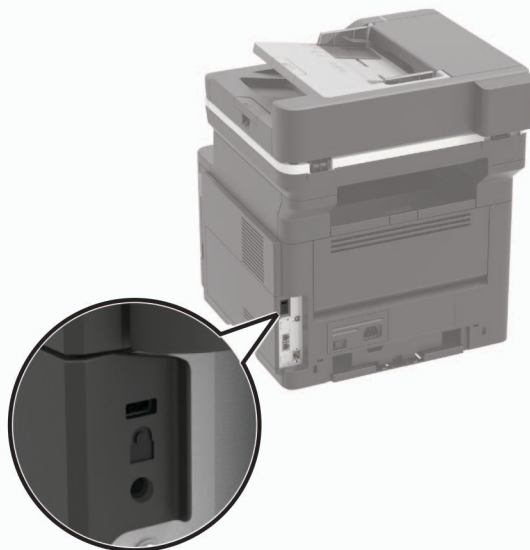
### トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

## プリンタを保護する

### セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



### プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および埋め込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

🏠 > [設定] > **OK** > [デバイス] > **OK** > [メンテナンス] > **OK** > [データ完全消去] > **OK**

- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]を選択してから、**OK** を押します。


- 3 ジョブを開始するには、[続行]を選択してから、**OK** を押します。


- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

## 工場出荷時設定に復元する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [デバイス] >  > [工場出荷時設定に復元] >  > [設定を復元] > 

2 [すべての設定を復元]を選択してから、 を押します。

3 [復元]を選択してから、 を押します。

工場出荷時設定に復元する方法についての総合的な説明は、[「プリンタメモリを消去する」](#)、105 ページを参照してください。

## データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ(RAM)は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 種類の不揮発性メモリが使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

# プリンタのメンテナンス

**警告—破損の恐れあり:** 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

## ネットワーク

### プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

プリンタをイーサネットネットワークに接続する前に、次の情報があることを確認します。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム (任意)

**メモ:** プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

### ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

**メモ:**

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- 一部のプリンタ機種では、ワイヤレスネットワークアダプタは標準搭載されています。
- アクセスポイント (ワイヤレスルーター) に電源が入っており、正しく動作していることを確認します。

次の情報を確認してください。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード (ネットワークモード)**—インフラストラクチャモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル (アドホックネットワークの場合)**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、自動設定が必要な場合があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、管理者に問い合わせてください。

- **セキュリティ方式**—次のいずれかを選択します。
  - WEP キー  
ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
  - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ  
WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。プリンタをネットワークと通信させるには、ルーターとプリンタで同じ種類の暗号化タイプを設定します。
  - 802.1X-RADIUS

802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になります。

- 認証の種類
- 内部認証の種類
- 802.1X ユーザー名とパスワード
- 証明書

ー セキュリティなし

ワイヤレスネットワークでどのセキュリティ方式も使用していない場合、情報はセキュリティで保護されていません。

**メモ:** セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークは使用しないでください。

**メモ:**

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、管理者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている EWS を参照するか、管理者に問い合わせてください。

## Wi-Fi Protected Setup(WPS)を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する


開始する前に、次の点を確認してください。


- アクセスポイント(無線ルーター)が WPS(Wi-Fi Protected Setup)認定または互換である。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

### プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [ネットワーク/ポート] >  > [ワイヤレス] > 

- 2 [Wi-Fi Protected Setup]を選択してから、 を押します。


- 3 [プッシュボタン方式を開始]を選択してから、 を押します。

- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

### 個人 ID 番号方式(PIN)を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [ネットワーク/ポート] >  > [ワイヤレス] > 

- 2 [Wi-Fi Protected Setup]を選択してから、 を押します。

- 3 [PIN 方式を開始]を選択してから、 を押します。



4 8桁の WPS 暗証番号をコピーします。

5 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:


- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

6 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

7 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

## プリンタ部品の清掃

### プリンタの清掃

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。


3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。

4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

## スキャナの清掃

1 スキャナカバーを開きます。



2 下に示した領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

- ADF ガラス



- ADF ガラスパッド



- 原稿台ガラス



- スキャナガラスパッド



3 スキャナカバーを閉じます。

## 部品と消耗品を注文する

### コニカミノルタの純正部品と純正消耗品を使用する

お使いのコニカミノルタプリンタは、コニカミノルタ純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品および部品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、コニカミノルタ純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、コニカミノルタプリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

### トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

トナーカートリッジの注文については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

## イメージングユニットを注文する

イメージングユニットを注文するには、プリンタの販売店までお問い合わせください。

## 部品と消耗品の状況を確認する

操作パネルから、次のメニューを選択します。

🏠 > [状況/消耗品] > **OK** > [消耗品] > **OK**

## 消耗品通知を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

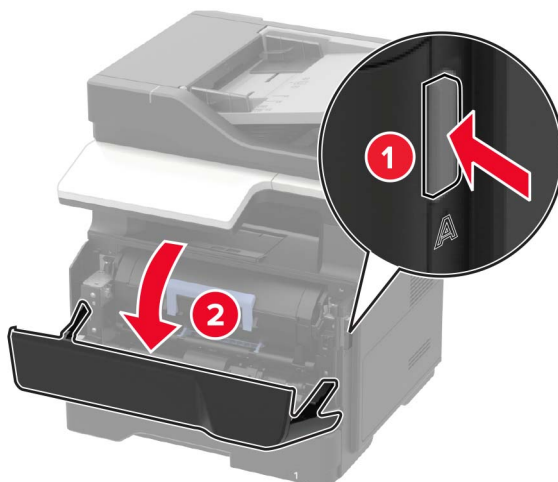
- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品]メニューの[カスタム消耗品通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

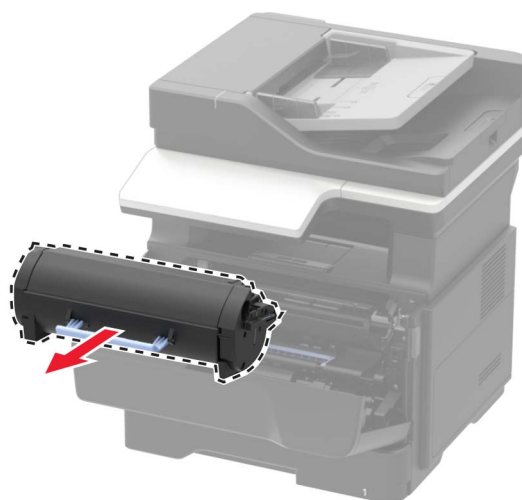
## 消耗品を交換する

### トナーカートリッジの交換

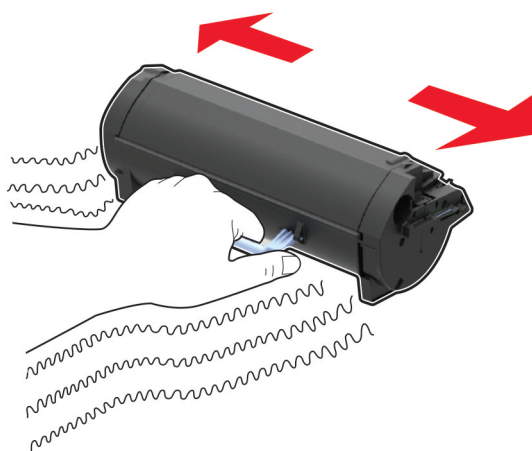
- 1 前面ドアを開きます。



- 2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



- 3 新しいトナーカートリッジをパッケージから取り出して 3 回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



- 4 新しいトナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



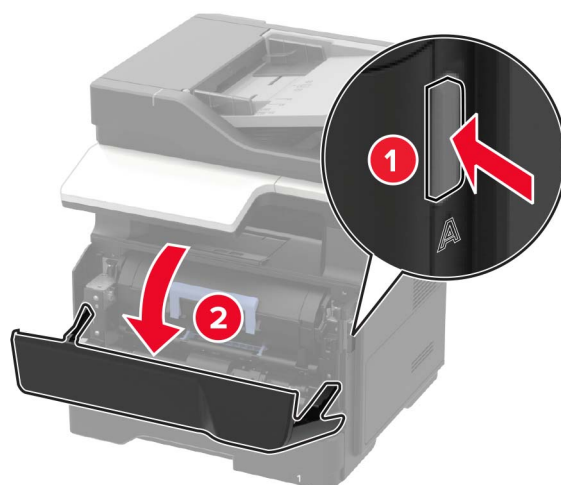
5 前面ドアを閉じてください。

メモ: 空のトナーカートリッジは、地域の法令に従って廃棄してください。カートリッジを焼却しないでください。

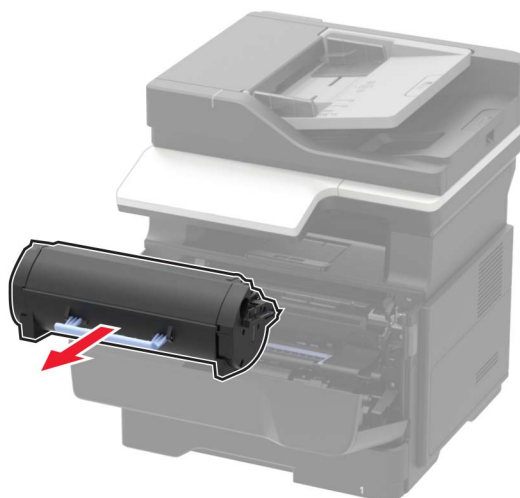
**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** トナーが目に入った場合は、すぐに冷水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

## イメージングユニットの交換

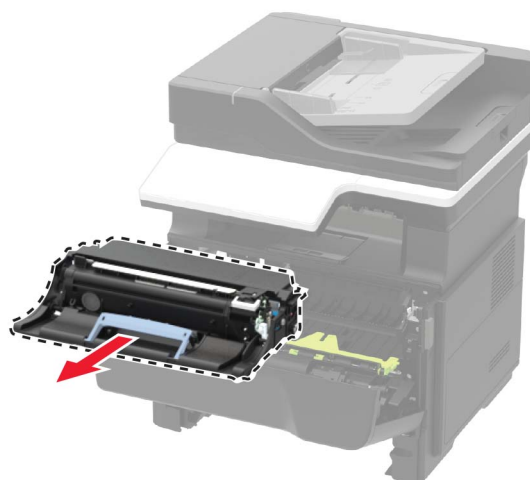
1 前面ドアを開きます。



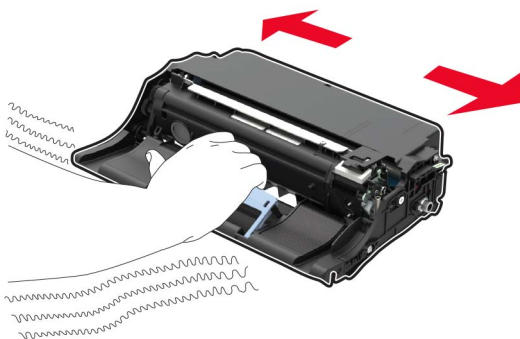
2 トナーカートリッジを取り外します。



3 使用済みイメージングユニットを取り外します。



4 新しいイメージングユニットをパッケージから取り出して 3 回振り、カートリッジ内のトナーの偏りをなくします。



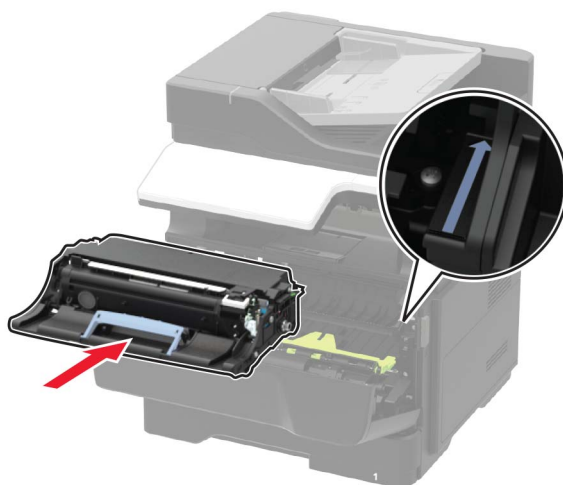
**警告—破損の恐れあり：** イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

**警告—破損の恐れあり:** フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



**5** 新しいイメージングユニットを挿入します。

**メモ:** プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



**6** トナーカートリッジを挿入します。

**メモ:** プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



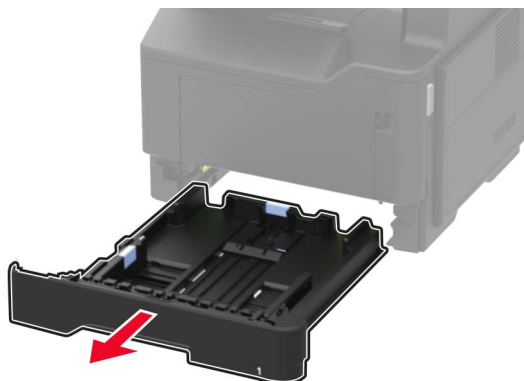


7 前面ドアを開けてください。

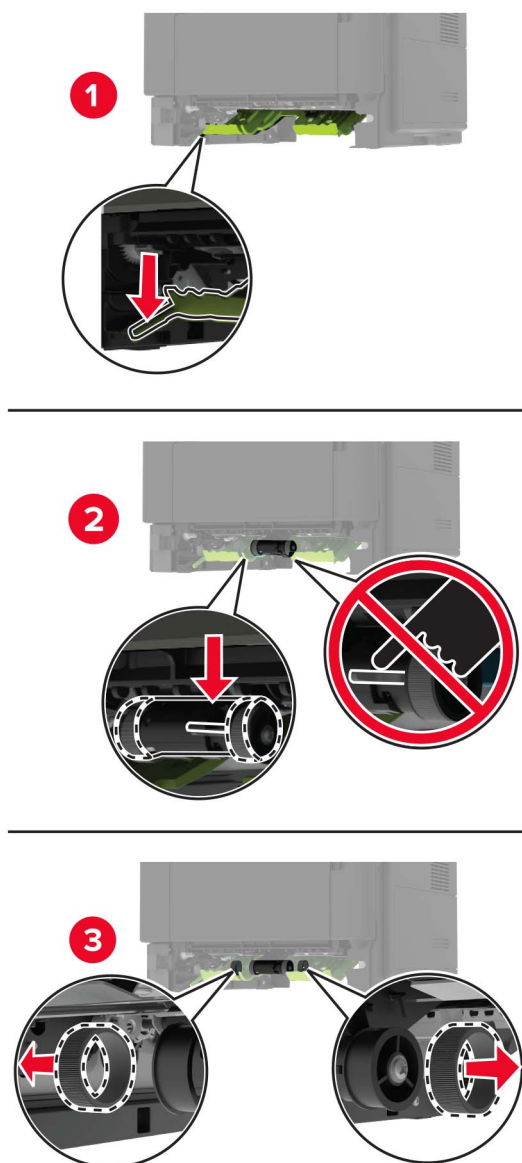
**メモ:** 使用済みイメージングユニットは、地域の法令に従って廃棄してください。イメージングユニットを焼却しないでください。

## ピックタイヤを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 トレイを取り外します。

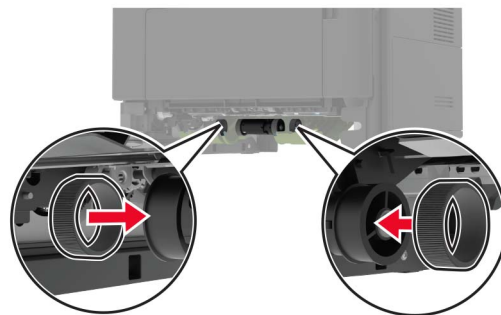


4 使用済みのピックアップタイヤを順番に取り外します。



5 新しいピックアップタイヤをパッケージから取り出します。

- 6 新しいピックタイヤを挿入します。



- 7 トレイを挿入します。
- 8 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 9 プリンタの電源を入れます。

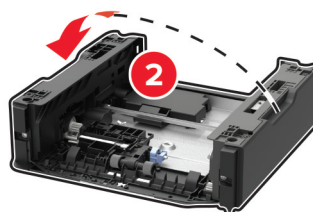
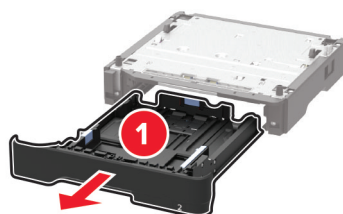
## ピックローラーアセンブリを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 オプショントレイを取り外します。

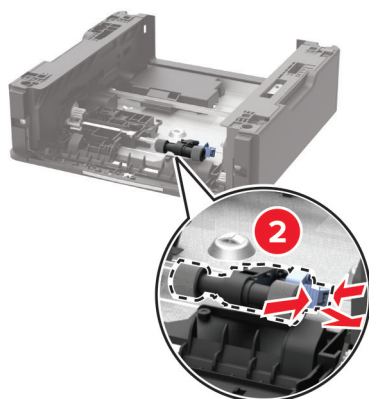
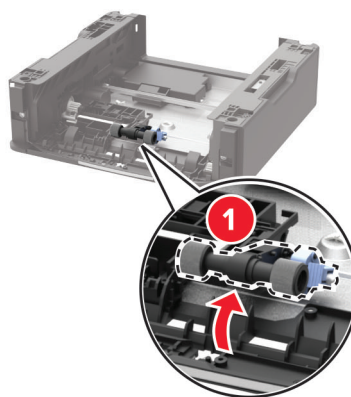
**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



4 トレイの引き出し部を取り外し、トレイのベース部を裏返します。

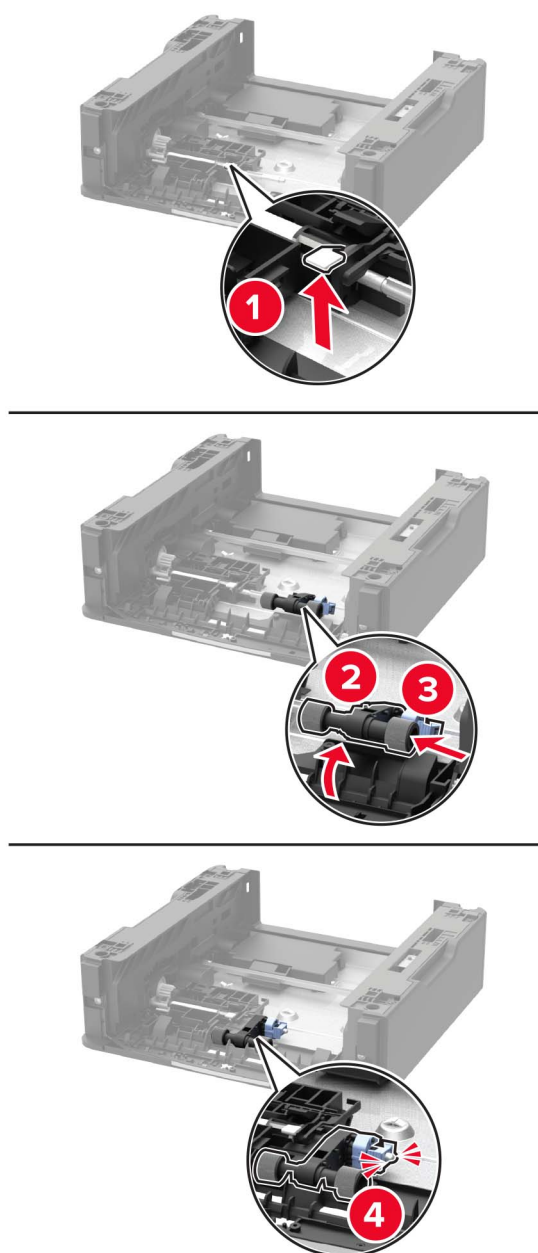


5 使用済みのピックアップローラーアセンブリを取り外します。



6 新しいピックアップローラーアセンブリをパッケージから取り出します。

7 新しいピックアップローラーアセンブリを挿入します。



8 トレイのベース部を裏返し、トレイの引き出し部を挿入します。

9 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。



10 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

11 プリンタの電源を入れます。

## プリンタを移動する

### プリンタを別の場所に移動する

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。

- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

**メモ:** 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

## プリンタを輸送する

プリンタを輸送する場合は、元の梱包材を使用するか、プリンタを購入した販売店に連絡してください。

## 電力と用紙を節約する

### 節電モードを設定する

#### エコモード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [デバイス] >  > [電源管理] >  > [エコモード] > 

- 2 設定を選択します。

#### スリープモード







- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [デバイス] >  > [電源管理] >  > [タイムアウト時間] >  > [スリープモード] > 

- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

#### 休止モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [デバイス] >  > [電源管理] >  > [タイムアウト時間] >  > [休止モード] > 

- 2 プリンタが休止モードになるまでの時間を選択します。

**メモ:**

- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタを休止モードから復帰させてください。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。



## 消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

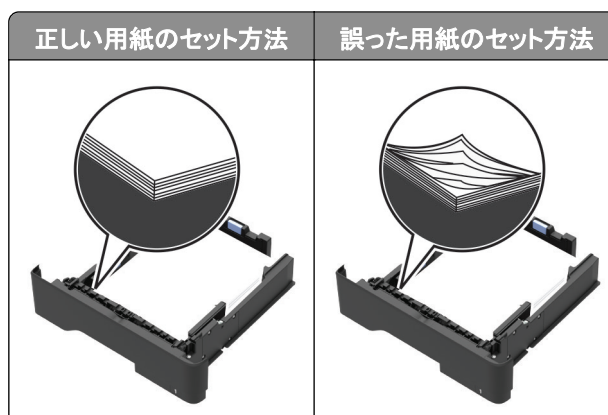
- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

## 紙詰まりを取り除く

### 紙詰まりを防止する

#### 用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

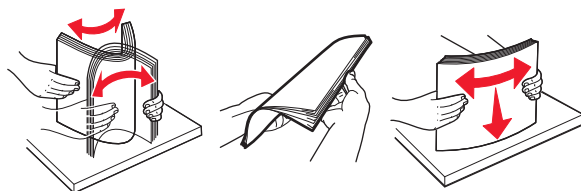


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎでないことを確認します
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

#### 推奨用紙を使用します。

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

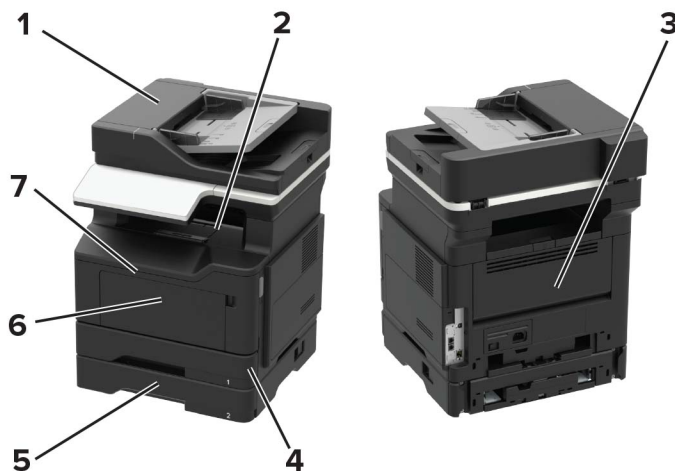


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

## 紙詰まりの場所を確認する

### メモ:

- 紙詰まりアシスト機能がオンに設定されている場合、紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは自動的に空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



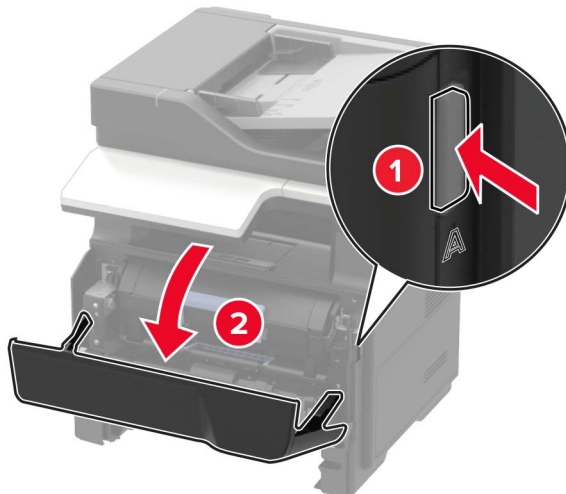
	紙詰まりの場所
1	自動原稿フィーダー
2	標準排紙トレイ
3	背面ドア
4	両面印刷ユニット
5	トレイ
6	多目的フィーダー
7	正面ドア

## 前面ドアの紙詰まり

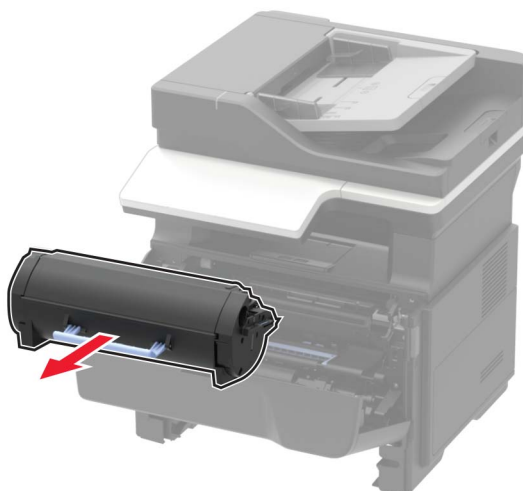
1 トレイを取り外します。



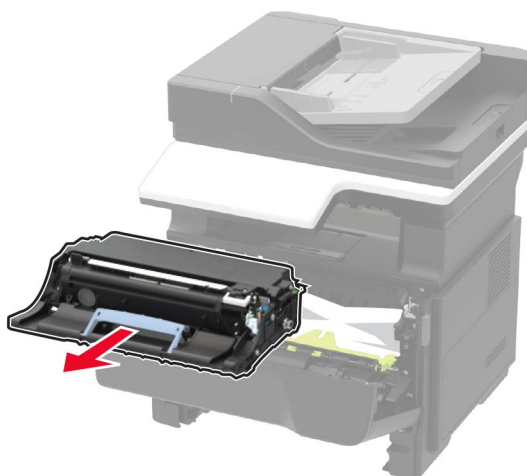
2 前面ドアを開きます。



3 トナーカートリッジを取り外します。



4 イメージングユニットを取り外します。



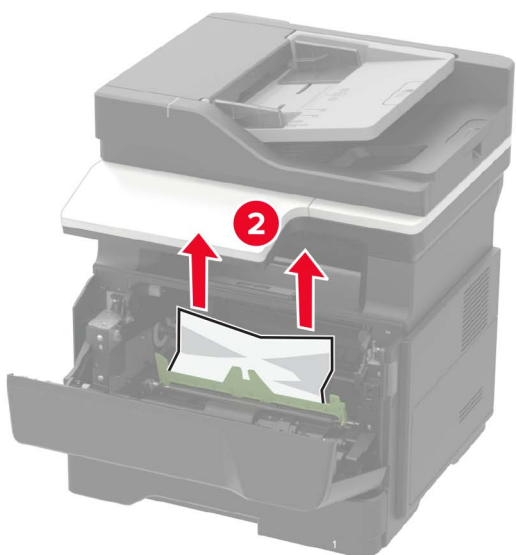
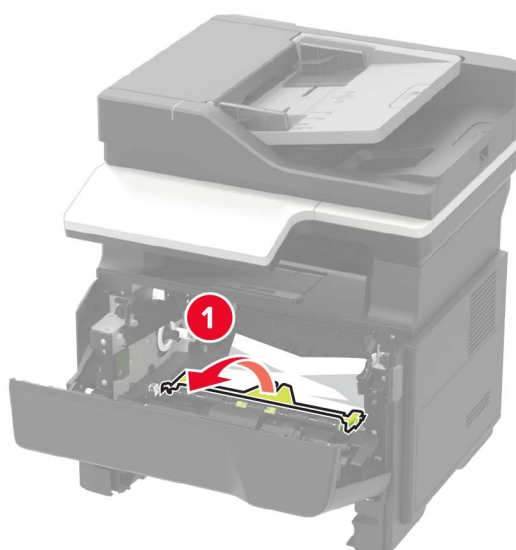
**警告—破損の恐れあり：**イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

**警告—破損の恐れあり：**フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6 イメージングユニットを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。



## 7 トナーカートリッジを挿入します。

メモ: プリンタ内部に示されている矢印をガイドとして使用します。




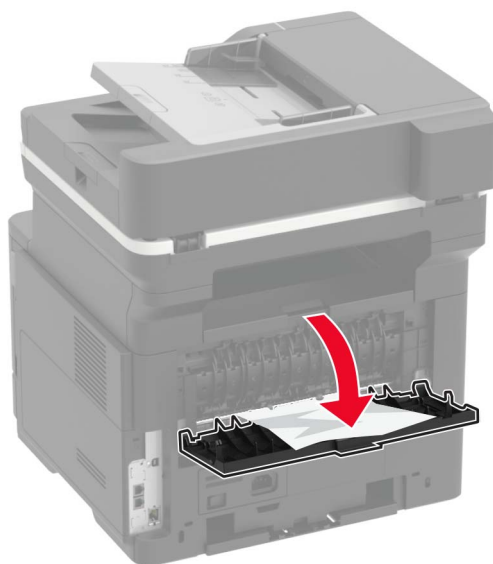
## 8 前面ドアを閉じてください。

## 9 トレイを挿入します。

# 背面ドアの紙詰まり

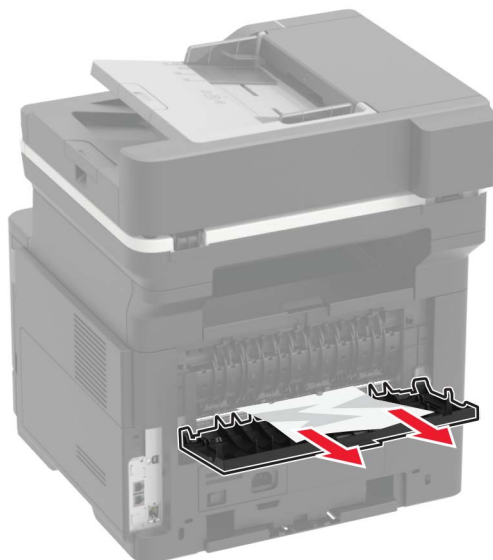
## 1 背面ドアを開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、手で触れる前に、表面が冷めるまで待ってください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



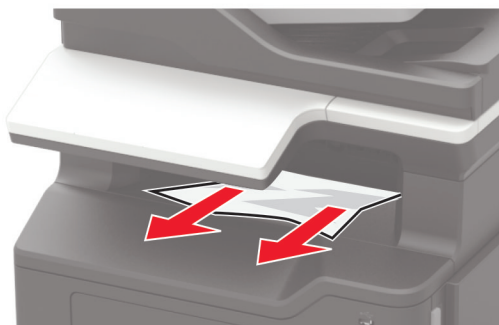
3 背面ドアを閉じます。

## 標準排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。





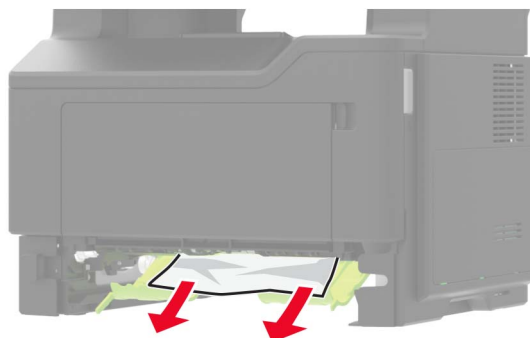
## 両面印刷ユニット内の紙づまり

1 トレイを取り外します。



2 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

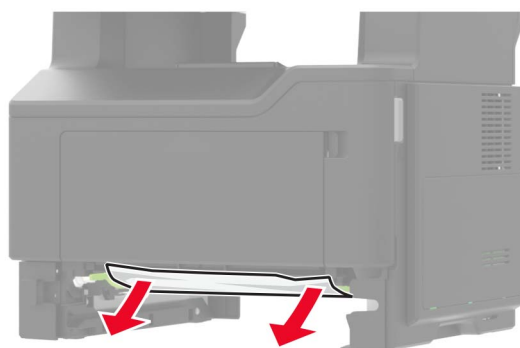
## トレイの紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



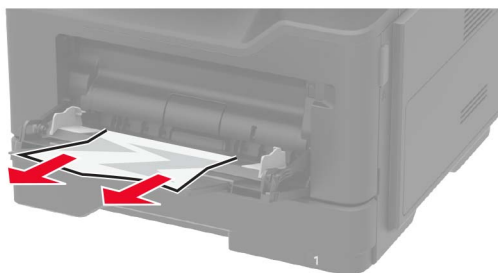
3 トレイを挿入します。

## 多目的フィーダーの紙詰まり

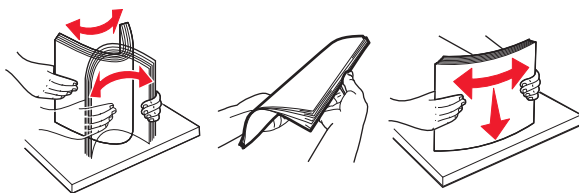
1 多目的フィーダーから用紙を取り除きます。

2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。



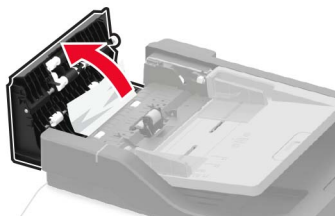
4 再度用紙をセットしてから、用紙ガイドを調節します。



## ADF(自動原稿フィーダー)内の紙詰まり

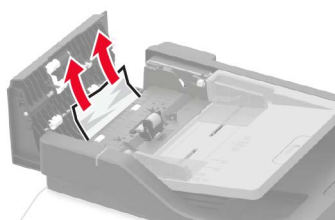
1 ADFトレイからすべての原稿を取り除いてください。

2 ADF カバーを開きます。



3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



4 ADF カバーを閉じます。

# トラブルシューティング

## ネットワーク接続の問題





### 内蔵 Web サーバーを開けない


対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Internet Explorer® バージョン 9 以降</li> <li>• Macintosh Safari バージョン 8.0.3 以降</li> <li>• Google Chrome™</li> <li>• Mozilla Firefox</li> </ul> ブラウザはサポート対象ですか？	手順 2 に進みます。	サポート対象のブラウザをインストールします。
<b>手順 2</b> プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ホーム画面</li> <li>• [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション</li> <li>• ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認</li> </ul> <b>メモ:</b> IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。                     プリンタの IP アドレスは正しいですか？	手順 3 に進みます。	アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。
<b>手順 3</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。                     プリンタの電源はオンになっていますか？	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<b>手順 4</b> ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。                     ネットワーク接続は動作していますか？	手順 5 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
<b>手順 5</b> プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。                     詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。                     ケーブルはしっかりと接続されていますか？	手順 6 に進みます。	ケーブルをしっかりと接続します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 6</b> Web プロキシサーバーが無効か確認します。  Web プロキシサーバーは無効ですか？	手順 7 に進みます。	管理者に問い合わせてください。
<b>手順 7</b> 内蔵サーバーにアクセスします。  内蔵 Web サーバーを開きましたか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## プリンタの接続を確認する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。


 > [設定] >  > [レポート] >  > [ネットワーク] > 

- 2 [ネットワーク設定ページ]を選択してから、 を押します。
- 3 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。  
 状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではない、またはネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

## 内蔵オプションの問題

### 内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。  内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。  内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。







対応	はい	いいえ
<p><b>手順 3</b></p> <p>内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p><b>b</b> 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>c</b> 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。</p> <p> <b>注意—傷害の恐れあり:</b> 火災や感電の危険をさけるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「<a href="#">プリントドライバの使用可能なオプションを追加する</a>」、182 ページを参照してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>テクニカルサポートに<a href="#">カスタマサポート</a>など、プリンタの状況を示します。</p>

## 給紙の問題






### 印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p><b>1</b> 乾燥した場所で保管されている封筒を使用します。</p> <p><b>メモ:</b> 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p><b>2</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 部単位印刷が動作しない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [設定] &gt;  &gt; [印刷] &gt;  &gt; [レイアウト] &gt; </p> <p>b [ソート(1 部ごと)]を選択してから、 を押します。</p> <p>c [ソート(1 部ごと)]をオンに設定してから、 を押します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[ソート(1 部ごと)]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b></p> <p>a 印刷する部数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## トレイのリンクが動作しない






対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>a トレイに同じサイズとタイプ用の紙がセットされているかどうかを確認します。</p> <p>b ガイドの位置が正しいか確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [設定] &gt;  &gt; [用紙] &gt;  &gt; [トレイ設定] &gt;  &gt; [用紙サイズ/タイプ] &gt; </p> <p>b 給紙トレイを選択します。</p> <p>c セットされた用紙に合った用紙サイズと用紙タイプを設定します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。



## 紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> トレイを引き出します。 <b>b</b> 用紙が正しくセットされていることを確認します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。</li> <li>重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。</li> <li>推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。</li> </ul> <b>c</b> トレイを挿入します。 <b>d</b> ドキュメントを印刷します。 紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 操作パネルの[用紙]メニューで、プリンタが正しい用紙サイズを検出しているかどうかを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。 紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 紙詰まりがまだ頻繁に発生しますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	問題は解決しました。

## 紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<b>1</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。  > [設定] >  > [デバイス] >  > [通知] >  <b>2</b> [紙詰まり内容の回復]メニューで[紙詰まり回復]を[オン]または[自動]に設定してから、  を押します。 紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

# 印刷の問題

## コンフィデンシャル原稿およびその他の保持された原稿が印刷されない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 操作パネルから、保留中のジョブのリストに原稿が表示されるかを確認します。 <b>メモ:</b> 原稿が一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用して原稿を印刷します。 <b>b</b> 原稿を印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。</li> <li>PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、原稿を印刷します。</li> </ul> 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。  <b>Windows の場合</b> <b>a</b> [印刷設定]ダイアログを開きます。 <b>b</b> [印刷と保持]セクションで、[重複ドキュメントを維持]を選択します。 <b>c</b> PIN を入力します。 <b>d</b> 印刷ジョブを再送信します。  <b>Macintosh の場合</b> <b>a</b> ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。 <b>b</b> ジョブを個別に送信します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<b>手順 4</b> <b>a</b> 一部の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> <b>a</b> プリンタメモリを増設します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## 時間がかかる

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタがエコモードまたは静音モードになっていないことを確認します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 印刷する部数を減らします。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 5</b> <b>a</b> 操作パネルの[印刷品質]メニューで、[印刷解像度]を[600 dpi]に設定します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 6</b> <b>a</b> プリンタが過熱していないことを確認します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常に長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。</li> <li>プリンタの操作環境の推奨温度を超えないようにします。詳細については、<a href="#">「プリンタの設置場所を選択する」</a>、9 ページ を参照してください。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。

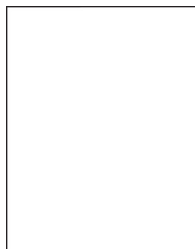
対応	はい	いいえ
<b>手順 7</b> <b>a</b> プリンタメモリを増設します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ印刷に時間がかかりますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	問題は解決しました。

## 印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 印刷するドキュメントで[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 <b>b</b> ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 <b>c</b> ドキュメントを印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> <b>a</b> ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<b>手順 4</b> <b>a</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> <b>a</b> プリンタソフトウェアを削除してから、再インストールします。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## 印刷品質が悪い

### 空白または白のページ



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> イメージングユニットに残っている梱包材をすべて取り外します。 <b>1</b> トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の方コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 <b>2</b> イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。 <b>メモ:</b> フォトコンダクタードラムの接触面の位置がずれたり、曲がったりしていないかを確認します。 <b>3</b> トナーの偏りをなくすために、イメージングユニットをしっかりと振ります。 <b>4</b> イメージングユニット、トナーカートリッジの順に挿入します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<b>手順 3</b> トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。 <b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [状態/消耗品] > [消耗品] <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  プリンタで空白または白のページが印刷されますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 印刷が濃い



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷が濃いですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 <b>b</b> トナー濃度を薄くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] > [印刷] > [印刷品質] <b>c</b> ドキュメントを印刷します。  印刷が濃いですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> きめの粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 7</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下部のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 8</b></p> <p><b>a</b> イメージユニットを交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃いですか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 細かい線が正しく印刷されない



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 細かい線が正しく印刷されませんか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 印刷品質の設定を調整します。 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[設定]</b> > <b>[印刷]</b> > <b>[印刷品質]</b> > <b>[ピクセルブースト]</b> > <b>[フォント]</b> 2 トナー濃度を 7 に調節します。操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[設定]</b> > <b>[印刷]</b> > <b>[印刷品質]</b> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 細かい線が正しく印刷されませんか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 用紙が折れ曲がったりしわがよったりする

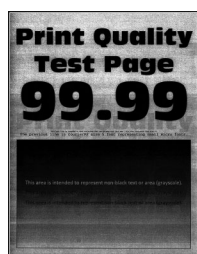



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。



対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙が折れ曲がったりしわがよったりしますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## グレーの背景




**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]** の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p><b>b</b> トナー濃度を濃くします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [設定] &gt; [印刷] &gt; [印刷品質]</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p>トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。</p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。 [状態/消耗品] &gt; [消耗品]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p><b>メモ:</b> チャージローラーと写真コンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレーの背景が印刷に表示されますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 横方向の薄い帯



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

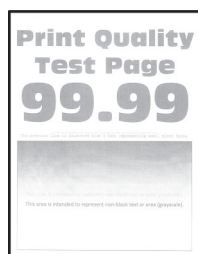
対応	はい	いいえ
<p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 余白が正しくない



対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>

## 印刷が薄い



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が薄いですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 <b>b</b> トナー濃度を濃くします。操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[設定]</b> > <b>[印刷]</b> > <b>[印刷品質]</b> <b>c</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が薄いですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、 <b>[印刷基本設定]</b> または <b>[印刷]</b> ダイアログから用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が薄いですか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> トナーカートリッジの状況を確認し、必要に応じて交換します。 <b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[状態/消耗品]</b> > <b>[消耗品]</b> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が薄いですか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> イメージングユニットの下にある転写ローラーの両側を押して、押し下げて元の位置に戻るかどうかを確認します。</p> <p><b>c</b> 転写ローラーが押し下げられて元の位置に戻らない場合は、青色のギアを引き上げ、右側から引き出して左側に挿入します。</p> <p><b>d</b> イメージングユニットをよく振って、トナーの偏りをなくしてから挿入します。</p> <p><b>e</b> トナーカートリッジを挿入します。</p> <p><b>f</b> プリンタの電源を切って 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p><b>g</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> 新しいメンテナンスキットを取り付けた後に問題が発生する場合は、キットに付属の転写ローラーが取り付けられているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 必要に応じて、転写ローラーを交換してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 7</b></p> <p>イメージングユニットの状況を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[状態/消耗品] &gt; [消耗品]</p> <p>イメージングユニットの寿命は近づいていますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>
<p><b>手順 8</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## まだらな印刷やドット



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷がまだらになっていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。  プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> <b>a</b> トナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷がまだらになっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> イメージングユニットの状況を確認します。操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[状態/消耗品]</b> > <b>[消耗品]</b>  イメージングユニットの寿命は近づいていますか？	手順 5 に進みます。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。
<b>手順 5</b> <b>a</b> イメージングユニットを交換します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷がまだらになっていますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 用紙のカール



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、 <b>[印刷基本設定]</b> または <b>[印刷]</b> ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> トレイから用紙を取り出し、用紙を裏返します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。



対応	はい	いいえ
<b>手順 5</b> <b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 6</b> <b>a</b> セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 用紙がカールしていますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 印刷が傾くまたは歪む




**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。 <b>メモ:</b> 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。 印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<b>手順 3</b> <b>a</b> トレイのピックタイヤに破損や汚れの兆候がないかを確認し、必要に応じて交換します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷が傾いたり歪んだりしていますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 印刷不良が繰り返し発生する



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 印刷品質テストページを使用して、繰り返し発生する異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 97 mm (3.82 インチ)</li> <li>• 47 mm (1.85 インチ)</li> <li>• 38 mm (1.5 インチ)</li> </ul> 繰り返し発生する異常の間隔は、次の測定値のいずれかと一致していますか？	手順 2 に進みます。	間隔を記録して、 <a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。
<b>手順 2</b> <b>a</b> イメージングユニットを交換します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  印刷不良が繰り返し発生しますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## ページが真っ黒になる



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p> <div data-bbox="402 1459 776 1600" data-label="Image"> </div> <p><b>メモ:</b> チャージローラーと写真コンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>まだ真っ黒のページが印刷されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<b>手順 4</b> イメージングユニットに破損の兆候がないかを確認します。  イメージングユニットに破損はありませんか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> <b>a</b> イメージングユニットを交換します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  まだ真っ黒のページが印刷されますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## テキストまたは画像が切り取られる



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> イメージングユニットを取り外してから、挿入します。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p><b>メモ:</b> チャージローラーと写真コンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が切れて印刷されていますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

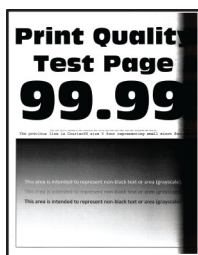
## トナーがはがれ落ちる



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>設定がセットされた用紙と一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  トナーは摩擦で簡単にはがれ落ちますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## 縦方向の黒い帯



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> イメージングユニット、トナーカートリッジの順に取り付けます。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p><b>メモ:</b> チャージローラーと写真コンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> プリンタの右側に明るい光が入っていないかを確認し、必要に応じてプリンタを移動させます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

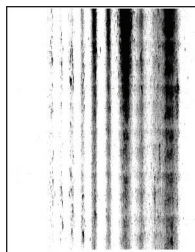
## 縦方向の黒い線またはすじ



対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[設定] &gt; [トラブルシューティング] &gt; [スキヤナの清掃]</b> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキヤナを清掃します。 詳細については、 <a href="#">「スキヤナの清掃」、110 ページ</a> を参照してください。 <b>b</b> ADF を使用してドキュメントをコピーします。  縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。 <b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> イメージングユニットを取り外してから、挿入します。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。 <b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 5</b> <b>a</b> イメージユニットを交換します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  縦方向の黒い線またはすじが印刷に表示されますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。



## 縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングユニットの下の写真コンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> 残りの梱包材をイメージングユニットからすべて取り外します。</p>  <p><b>メモ:</b> チャージローラーと写真コンダクタードラムの間にある障害物をすべて取り除いてください。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 対応するトナーカートリッジではない場合は、対応するトナーカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に縦方向の黒いすじが現れて画像が抜けていますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 縦方向の薄い帯



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の薄い帯が印刷に表示されますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 縦方向の白い線




**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する純正品であることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>電源コードをコンセントに接続します。</p> <p> <b>注意—傷害の恐れあり:</b> 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p>プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源を入れます。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか？</p>	<p>電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p><b>手順 5</b></p> <p>プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>以下のものが一致していることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタの USB ケーブルと USB ポート</li> <li>• プリンタのイーサネットケーブルとイーサネットポート</li> </ul>


対応	はい	いいえ
<b>手順 6</b> プリンタの電源を切り、ハードウェアオプションを再度取り付けてから再び電源を入れます。 詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。  プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<b>手順 7</b> 正しいプリンタドライバをインストールします。  プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
<b>手順 8</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。  プリンタは応答していますか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## トナー濃度を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [印刷] >  > [印刷品質] > 

- 2 [トナー濃度]を選択してから、 を押します。

- 3 設定を調整して、 を押します。

## ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
<b>手順 2</b> <b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。</li> </ul> <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  ドキュメントが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<b>手順 3</b> <b>a</b> トレイがリンクされていないことを確認します。 詳細については、「 <a href="#">トレイをリンクする</a> 」、 <a href="#">18 ページ</a> を参照してください。 <b>b</b> ドキュメントを印刷します。  ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## FAX に関するトラブル

### FAX を送受信できない


対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解消します。  FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 以下の機器のケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話</li> <li>• ハンドセット</li> <li>• 留守番電話</li> </ul> FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> 発信音を確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• FAX 番号に電話をかけて、正しく機能していることを確認します。</li> <li>• オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。</li> </ul> 発信音が聞こえますか？	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。
<b>手順 4</b> 電話の差し込み口を確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>a</b> 差し込み口に直接アナログ電話を接続します。</li> <li><b>b</b> 発信音を聞いてください。</li> <li><b>c</b> 発信音が聞こえない場合は、別の電話ケーブルをご利用ください。</li> <li><b>d</b> やはり発信音が聞こえない場合は、アナログ電話を別の差し込み口に差し込んでください。</li> <li><b>e</b> 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。</li> </ul> FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
<b>手順 5</b> プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていることを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>統合サービスデジタルサービス通信網 (ISDN) 電話サービスを使用している場合、ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポートに接続します。詳細については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。</li> <li>DSL を使用している場合、アナログでの使用をサポートしている DSL フィルタまたはルーターに接続します。詳細については、DSL プロバイダにお問い合わせください。</li> <li>構内交換機 (PBX) 電話サービスをご使用の場合は、PBX のアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX 機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。</li> </ul> FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<b>手順 6</b> 一時的に他の機器の接続を切断して、他の電話サービスを無効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>a</b> プリンタと電話回線間の他の機器 (留守番電話、コンピュータ、モデムまたは電話回線スプリッタなど) を切断します。</li> <li><b>b</b> 割込通話およびボイスメールを無効にします。詳細については、電話会社に問い合わせてください。</li> </ul> FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<b>手順 7</b> 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li><b>a</b> FAX 番号にダイヤルしてください。</li> <li><b>b</b> 原稿をスキャンします。</li> </ul> FAX を送受信できますか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## FAX を受信できるが送信できない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 原稿を ADF トレイまたは原稿台に正しくセットします。  FAX を送信できますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> ショートカット番号を正しく設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されていることを確認してください。</li> <li>電話番号を手動でダイヤルします。</li> </ul> FAX を送信できますか。	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## FAX を送信できるが受信できない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 給紙源が空でないことを確認します。  FAX を受信できますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 着信音待機回数の設定をチェックします。 操作パネルから、次のメニューを選択します。 <b>[設定] &gt; [FAX] &gt; [アナログ FAX 設定] &gt; [FAX 受信設定] &gt; [呼び出し回数]</b>  タッチ画面のないプリンタ機種では、  を押して設定内を移動します。  FAX を受信できますか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## FAX の印刷品質が悪い

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 印刷品質を上げます。 <b>a</b> Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</li> <li>プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。</li> </ul> <b>b</b> <b>[設定] &gt; [印刷 &gt; 品質]</b> をクリックします。 <b>c</b> 設定を調整します。 <b>d</b> 変更を適用します。  FAX の印刷品質に問題はありますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 2</b> FAX の受信速度を下げてください。</p> <p><b>a</b> Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</li> <li>プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。</li> </ul> <p><b>b</b> [設定] &gt; [FAX] &gt; [アナログ FAX 設定] &gt; [FAX 受信設定] &gt; [管理者用設定] をクリックします。</p> <p><b>c</b> [送信最大ビット速度] の設定を選択します。</p> <p><b>d</b> 変更を適用します。</p> <p>FAX の印刷品質に問題はありませんか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p><b>手順 3</b> トナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。</p> <p>FAX の印刷品質に問題はありませんか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>

## スキャンに関するトラブル

### コンピュータからスキャンできない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p><b>b</b> スキャンジョブを再送信します。</p> <p>スキャンジョブを送信できますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルがしっかり固定されていることを確認します。</p> <p>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p><b>b</b> スキャンジョブを再送信します。</p> <p>スキャンジョブを送信できますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>テクニカルサポートに<a href="#">カスタマサポート</a>など、プリンタの状況を示します。</p>



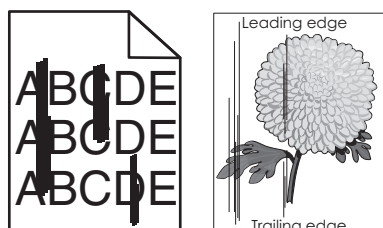
## 文書や写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 <b>b</b> 文書または写真をコピーします。 文書または写真は正しくコピーされていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙と合っているか確認してください。 <b>b</b> 文書または写真をコピーします。 文書または写真は正しくコピーされていますか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## コピー品質が悪い

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、原稿台ガラスと ADF ガラスを拭きます。 <b>b</b> 文書または写真の表を下にし、原稿台ガラスの左上隅に合わせてセットしてください。 <b>c</b> 文書または写真をコピーします。 コピーの品質に問題はありますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 文書または写真の質を確認します。 <b>b</b> スキャン品質の設定を調整します。 <b>c</b> 文書または写真をコピーします。 コピーの品質に問題はありますか？	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## ADF からスキャンした場合に、出力紙に発生する縦方向の黒いすじ



対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> スキャナカバーを開きます。 <b>b</b> 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、ADF ガラスとスキャナカバーの裏側の白い部分を拭きます。 <b>c</b> スキャナカバーを閉じます。  縦方向のすじがスキャン文書に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> ADF カバーを開きます。 <b>b</b> 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、ADF ガラスと ADF カバーの裏側の白い部分を拭きます。 <b>c</b> ADF カバーを閉じます。  縦方向のすじがスキャン文書に発生しますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## スキャンジョブが失敗しました

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> ケーブル接続をチェック確認します。 <b>a</b> イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されていることを確認してください。 <b>b</b> スキャンジョブを再送信します。  スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> スキャンするファイルを確認します。 <b>a</b> ファイル名が保存先フォルダで既に使用されていないことを確認します。 <b>b</b> スキャンする文書または写真が他のアプリケーションで開かれていないことを確認します。 <b>c</b> スキャンジョブを再送信します。  スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 保存先の設定で[タイムスタンプを追加]または[既存ファイルを上書き]チェックボックスが選択されていることを確認します。 <b>b</b> スキャンジョブを再送信します。  スキャンジョブが正常に完了しましたか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。


## スキャナが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットが閉じない原因となっている障害物を取り除きます。  スキャナユニットは正常に閉じましたか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
スキャンを妨害しているすべてのアプリケーションを閉じます。  スキャンに時間がかかる、またはコンピュータが停止してしまいますか？	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	問題は解決しました。

## スキャナが反応しない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 <b>b</b> ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 <b>c</b> 原稿をスキャンまたはコピーします。  スキャナは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 電源コードがプリンタと電源コンセントに接続されていることを確認します。  <b>注意—傷害の恐れあり:</b> 火災や感電のリスクを回避するため、製品の近くにあり、簡単にアクセスできる、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。 <b>b</b> 原稿をスキャンまたはコピーします。  スキャナは応答していますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> <b>a</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 <b>b</b> 原稿をスキャンまたはコピーします。  スキャナは応答していますか？	問題は解決しました。	テクニカルサポートに <a href="#">カスタマサポート</a> など、プリンタの状況を示します。

## スキャナ登録の調整

- 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登録]
- [印刷簡易テスト]メニューで[開始]をタッチします。

- 3 原稿台ガラスに印刷簡易テストページを配置し、**[フラットベッド登録]**をタッチします。
- 4 **[コピー簡易テスト]**メニューで**[開始]**をタッチします。
- 5 コピー簡易テストページを原稿と比較します。  
**メモ:** テストページの余白が原稿と異なる場合は、**[左余白]**と**[上余白]**を調整します。
- 6 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、[手順 4](#) および [手順 5](#) を繰り返します。

## ADF 登録の調整

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
**[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [スキャナ設定] > [スキャナ手動登録]**
- 2 **[印刷簡易テスト]**メニューで**[開始]**をタッチします。
- 3 ADFトレイに印刷簡易テストページをセットします。
- 4 **[正面 ADF 登録]**または**[背面 ADF 登録]**をタッチします。  
**メモ:**
  - 前面 ADF 登録を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を上にしてセットします。
  - 背面 ADF 登録を調整するには、短辺方向から ADF ヘテストページ面を下にしてセットします。
- 5 **[コピー簡易テスト]**メニューで**[開始]**をタッチします。
- 6 コピー簡易テストページを原稿と比較します。  
**メモ:** テストページの余白が原稿と異なる場合は、**[水平方向の調整]**と**[上余白]**を調整します。
- 7 コピー簡易テストページの余白が原稿と一致するまで、[手順 5](#) および [手順 6](#) を繰り返します。

## カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

プリンタを購入した販売店にお問い合わせください。

# アップグレードと移行

## ハードウェア

### 使用可能な内蔵オプション

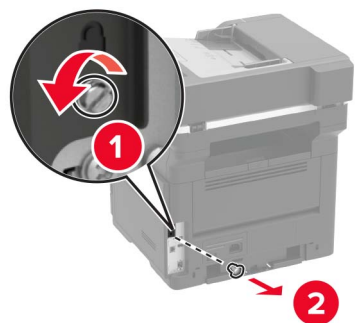
- ユーザーフラッシュメモリ
- フォントカード
- ファームウェアカード
  - バーコード
  - IPDS

### コントローラボードにアクセスする

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

**警告—破損の恐れあり:** コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 アクセスカバーを閉じます。

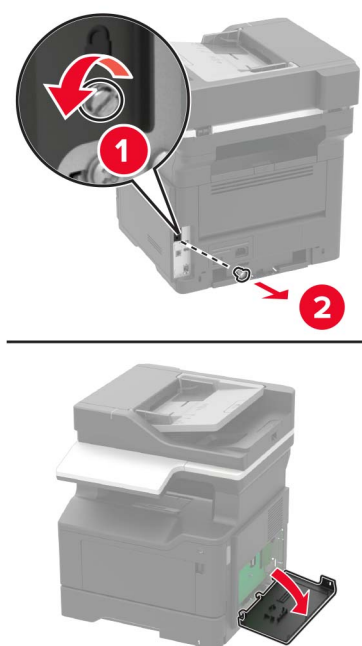
- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。
- 6 プリンタの電源を入れます。

## オプションカードを取り付ける

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

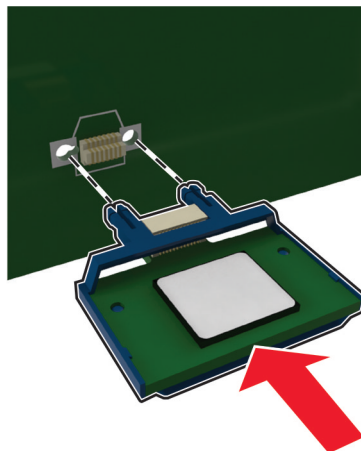
**警告—破損の恐れあり:** コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 オプションカードを開梱します。

**警告—破損の恐れあり:** カードの端に沿った接点に触れないでください。

- 5 カードを所定の位置にしっかりと押し入れます。



**メモ:** カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

**警告—破損の恐れあり:** カードを正しく取り付けない場合、カードとコントローラボードが損傷する恐れがあります。

- 6 アクセスカバーを閉じます。
- 7 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

- 8 プリンタの電源を入れます。

## オプショントレイを取り付ける

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設定後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜いてください。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

**メモ:** オプショントレイがすでに取り付けられている場合は、プリンタを持ち上げる前にトレイのロックを解除してください。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

- 4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタユニットを所定の位置までカチッと音がするまで下ろします。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 18 kg (40 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

6 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリンタドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、182 ページ を参照してください。

## ソフトウェア

### サポートされるオペレーティングシステム

Drivers CD を使用して、以下のオペレーティングシステム (OS) にプリンタソフトウェアをインストールすることができます。

- Windows 8.1
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2012
- Windows 7 SP1
- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2008 SP2
- Windows 10
- Windows Server 2016
- Mac OS X バージョン 10.8 以降
- Red Hat Enterprise Linux 4 Desktop
- Red Hat Enterprise Linux 5 Desktop
- Red Hat Enterprise Linux 6 Desktop
- Red Hat Enterprise Linux 4 Server



- Red Hat Enterprise Linux 5 Server
- Red Hat Enterprise Linux 6 Server
- SUSE Linux Enterprise Desktop 9
- SUSE Linux Enterprise Desktop 10
- SUSE Linux Enterprise Desktop 11
- SUSE Linux Enterprise Server 9
- SUSE Linux Enterprise Server 10
- SUSE Linux Enterprise Server 11

**メモ:** Windows オペレーティングシステムの場合、プリンタドライバとユーティリティは、32 ビット版および 64 ビット版でサポートされます。

## プリンタドライバをインストールする

### Windows の場合

- 1 コンピュータの CD/DVD ドライブに Drivers CD を挿入します。
- 2 画面の指示に従います。
- 3 **[プリンタのインストール]**をクリックし、コンピュータの画面の指示に従います。

**メモ:** [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

### Macintosh の場合

- 1 Macintosh コンピュータの CD/DVD ドライブに Drivers CD を挿入します。
- 2 CD-ROM から、目的のプリンタドライバが格納されているフォルダを開きます。
  - プリンタドライバ、オペレーティングシステム、使用する言語に応じて、フォルダを選択します。
  - 次のメニューを選択します。

「ドライバ」>「**MacOSX**」>「**OS\_10\_8\_x**」
- 3 Mac OS X のバージョンに応じて、ドライバファイルをデスクトップにコピーします。
  - Mac OS 10.8 以降: XXXX\_108\_1012.pkg
  - 「XXXX」はモデル名を示します。
  - ドライバフォルダは、用紙のサイズにより異なります。環境に応じて、ファイルを選択します。

ミリメートルに基づいた用紙サイズ (A4 サイズなど) を主に使用する場合: WW\_A4 フォルダ

インチに基づいた用紙サイズ (8 1/2 x 11 など) を主に使用する場合: WW\_Letter フォルダ
- 4 デスクトップにコピーしたファイルをダブルクリックします。

プリンタドライバのインストーラが開始されます。
- 5 **「続行」**をクリックして、「**インストール**」ページが表示されるまで、その後のページに表示される手順に従います。
- 6 **[インストール]**をクリックします。
  - インストール中に名前とパスワードの入力を要求されたら、管理者名とパスワードを入力します。
- 7 **[閉じる]**をクリックします。

これで、プリンタドライバのインストール処理が完了します。次に、プリンタをコンピュータに追加します。

- 8 アップルメニューの「システム環境設定...」を選択します。
- 9 「プリンタとスキャナ」アイコンをクリックします。  
→ Mac OS X 10.8 では、「プリントとスキャン」アイコンをクリックします。
- 10 [+]をクリックします。  
→ 「+」をクリックして表示されたリストに目的のプリンタ名がある場合は、それを選択します。プリンタドライバが自動的に選択されたら、プリンタの追加は完了です。目的のプリンタ名が見つからない場合は、「別のプリンタまたはスキャナを追加...」または「プリンタまたはスキャナを追加...」を選択して、手順 11 に進みます。
- 11 「デフォルト」をクリックします。  
→ プリンタが検出されない場合は、マシンを再起動します。
- 12 「名前」リストで、Bonjour 接続の目的のプリンタを選択します。  
選択したプリンタのプリンタドライバが「使用」に表示されます。  
→ プリンタドライバが表示されている場合は、手順 14 に進みます。  
→ プリンタドライバが正しく表示されない場合は、手順 13 に進みます。
- 13 プリンタドライバを手動で選択します。  
→ Mac OS X 10.9 以降では、「使用」から「ソフトウェアを選択」を選択し、別のウィンドウに表示されるリストから、目的のプリンタのドライバをクリックします。  
→ Mac OS X 10.8 では、「使用」から「プリンタソフトウェアを選択」を選択し、別のウィンドウに表示されるリストから、目的のプリンタのドライバをクリックします。
- 14 [追加]をクリックします。
- 15 [OK]をクリックします。  
これで、プリンタの追加処理が完了します。

## プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

### Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新する必要があるプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。  
Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
- 3 [装置情報]タブに移動して、[装置情報取得]を選択します。
- 4 変更を適用します。

### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

## ファームウェア

### 構成ファイルをエクスポートまたはインポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 EWS から、**[構成をエクスポート]**または**[構成をインポート]**をクリックします。

- 3 画面に表示される指示に従います。

### ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、営業担当者に問い合わせてください。

- 1 内蔵 Web サーバーで、**[設定]** > **[デバイス]** > **[ファームウェアの更新]**をクリックします。
- 2 参照して必要なフラッシュファイルを見つけます。
- 3 変更を適用します。

# 通知

## Copyright

コニカミノルタ株式会社の文書による許可なく、本書の一部または全部を他のメディアにコピーまたは転送したり、他の言語に翻訳したりすることはできません。

## 免責

ユーザーズガイドの一部または全部を許可なく複製することはできません。

コニカミノルタ株式会社は、このプリントシステムを使用したこと、またはユーザーズガイドに従ったことが原因で発生したいかなる問題についての責任も負いません。

ユーザーズガイドに記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

## 商標

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴ、Giving Shape to Ideas、PageScope、および bizhub は、コニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。

Google Cloud Print および Google Chrome は、Google Inc. の商標です。

Macintosh、Mac ロゴ、および Safari は、Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、および Internet Explorer は、米国およびその他の国々での Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mopria®、Mopria® ロゴ、および Mopria® Alliance ロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標またはサービスマークです。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company の

プリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple Inc. の商標です。

## ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェアのパッケージ(以下「ソフトウェア」)を開封する前や、ソフトウェアをダウンロード、インストール、または使用する前に、以下の使用許諾契約書を必ずお読みください。パッケージを開封したり、ソフトウェアをダウンロード、インストール、または使用したりすると、以下の条件に法的に同意したものと見なされます。以下の条件に同意しない場合は、ソフトウェアをダウンロード、インストール、または使用したり、パッケージを開封したりしないでください。

### 1 著作権および知的所有権

これはライセンス契約であり、売買契約ではありません。コニカミノルタ株式会社(以下「コニカミノルタ」)は、ソフトウェアの著作権およびその他の知的所有権を有しているか、別の所有者(以下「コニカミノルタ使用許諾者」)

からそのライセンスを取得しています。また、ソフトウェアとその複製物に関するすべての権利と所有権は、コニカミノルタまたはコニカミノルタ使用許諾者が有しています。いかなる場合であっても、本契約によりコニカミノルタまたはコニカミノルタ使用許諾者からこの契約書の同意者にソフトウェアの著作権と知的所有権が付与されることはありません。本ソフトウェアは著作権法および国際条約によって保護されています。

## 2 ライセンス

本契約書に同意すると、非独占的ライセンスおよび限定的なライセンスが付与され、以下の行為が許可されます。

- (i) このソフトウェアの対応製品に接続されている自身のコンピュータに、ソフトウェアをインストールして使用する。
- (ii) 前述のコンピュータのユーザーが本契約条件を満たしていると保証できる場合のみ、それらのユーザーがソフトウェアを使用することを許可する。
- (iii) 日常的な業務または個人使用を目的としてソフトウェアを使用する。
- (iv) ソフトウェアの通常使用および意図した使用を補助する場合のみ、バックアップ目的でソフトウェアのコピーを1つ作成する。
- (v) 本契約書のコピーとソフトウェアに付属する全マニュアルを渡して、ソフトウェアを他者に譲渡する。その場合は、(a) 手元のソフトウェアのコピーをすべて他者に譲渡すると同時に、それらを破棄する必要がある、(b) ソフトウェアの権利を譲渡すると、コニカミノルタから付与された自身のライセンスが終了する、(c) ソフトウェアの譲渡先のユーザーが本契約の条件に同意したことを確認する必要がある、という前提条件があります。ソフトウェア譲渡先のユーザーが条件に同意しなかった場合、ソフトウェアのコピーを譲渡することはできません。

## 3 制限事項

- (1) コニカミノルタの書面による同意なしに、以下の行為を行うことはできません。
  - (i) 本契約書に記述されている場合を除き、ソフトウェアのコピーを使用、複製、改変、結合、または譲渡すること。
  - (ii) ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、またはその他の方法によりソフトウェアを分析すること。
  - (iii) ソフトウェアまたはそのコピーをサブライセンス、貸与、リース、または配布すること。
  - (iv) ソフトウェアに含まれる商標、ロゴ、著作権またはその他の所有者に関する表示、凡例、シンボル、またはラベルを削除、使用、改変すること。
- (2) 国の輸出制限に関する適用法および規制に違反して、ソフトウェアをあらゆる形式でエクスポートしないことに同意するものとします。

## 4 保証免責事項

- (1) ソフトウェアが CD-ROM、またはデジタルデータを保存する目的で使用される他の有体物（以下、総称して「ストレージメディア」といいます）に格納されている場合、コニカミノルタは、お届け日から 90 日間、通常の使用下でのストレージメディアの材質および製品に欠陥がないことを保証します。ストレージメディアのみに適用される前述の保証内容を除いて、ソフトウェアは「現状のまま」提供され、いかなる保証も提供されません。コニカミノルタ、その関連企業、コニカミノルタ使用許諾者は、明示的または黙示的を問わず、ソフトウェアに関するすべての保証を否認します。この中には、商品性、特定目的への適合性、第三者権利の非侵害性に関する黙示的保証が含まれますが、これらに限定されません。
- (2) コニカミノルタ、その関連企業、コニカミノルタ使用許諾者は、本ソフトウェアの使用または使用不能なことから生じる利益の喪失、データの喪失、またはその他の間接的損害、特別損害、懲罰的損害、付随的損害、派生的損害について一切の責任を負いません。この中には、営業権の損失やコンピュータの障害/誤動作から生じた損害、商業的またはその他の損害や損失が含まれますが、これらに限定されません。これは、コニカミノルタ、その関連企業、コニカミノルタ使用許諾者が、これらの損害が発生する可能性や、第三者請求に基づく、お客様による賠償請求についての報告を受けていた場合も同様です。
- (3) 本契約の保証免責事項は、お客様の法的権利には影響を与えません。免責事項が適用法で認められない場合、免責事項は法律で許容される範囲においてのみ適用されます。

## 5 ライセンスの終了

本ライセンスは、ソフトウェアおよびそのコピーをすべて破棄すると終了します。また、本契約は、お客様がその条件を満たさなかった場合にも終了します。その場合、所有しているソフトウェアの全コピーを直ちに破棄する必要があります。

## 6 準拠法

本契約は、日本の法律に準拠しています。

## 7 分離・独立性

本契約の一部が裁判所または管轄権を有する行政機関によって違法または無効であると判断された場合でも、本契約の他の部分は影響を受けず、違法または無効であると判断された部分が含まれていない場合と同様の効力を持ち続けます。

## 8 米国政府エンドユーザーへの通知

本ソフトウェアは、48 C.F.R.2.101(1995 年 10 月)で定義される「商品」に該当し、48 C.F.R.12.212(1995 年 9 月)で使用されている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェアマニュアル」です。48 C.F.R.12.212 および 48 C.F.R.227.7202-1 ~ 227.7202-4(1995 年 6 月)に従って、米国政府のすべてのエンドユーザーは、本契約に定める権利のみを伴った本ソフトウェアを取得します。

お客様は、本契約を熟読して理解し、本契約の条件に従うことに同意します。いずれの当事者も、本契約の条件と矛盾する他のステートメントまたは表明に従うことはありません。両当事者の正式代理人が書面に署名しない限り、本契約の修正は効力を持ちません。パッケージを開封した時点、またはソフトウェアをダウンロード、インストール、使用した時点で、本契約の条件に同意したことになります。

## ファームウェア更新

ファームウェア更新を実行すると、プリンタの設定が変更されたり、純正以外または未承認の製品、消耗品、部品、着色料(トナーやインクなど)、ソフトウェア、またはインターフェイスが動作しなくなる場合があります。純正製品を承認された方法で使用している場合は、影響を受けません。

## プリンタ契約

開封する前にお読みください。お客様がこのパッケージの蓋を開けた場合、プリンタ用ソフトウェアをインストールした場合、または付属の製品を使用した場合は、以下の契約条件に同意したものと見なされます。このプリンタは純正の KONICA MINOLTA, INC. の消耗品でのみ動作するように設計されており、本機に純正の KONICA MINOLTA, INC. 消耗品のみを使用することに同意したものとします。プリンタ内に取り付けられた消耗品は 1 回のみ使用し、再生またはリサイクルのために KONICA MINOLTA, INC. のみに返却するという制限に従うものとします。この 1 回限りの使用の条件が適用されない消耗品は、[konicaminolta.com](http://konicaminolta.com) から購入でき、お客様または第三者による再生が可能です。これがこのプリンタで利用できる唯一の代替消耗品です。

## 消耗品契約

開封する前にお読みください。パッケージを開封した場合、以下の契約条件に同意したものと見なされます。内部の消耗品は、(1) 1 回のみ使用し、使用後は再生またはリサイクルのために KONICA MINOLTA, INC. のみに返品することへの同意を条件に特別価格で販売され、(2) KONICA MINOLTA, INC. によって決められた定格寿命に達すると動作を停止します(交換が必要になったときに、多少のトナーが残っている場合があります)。この 1 回限りの使用の条件が適用されない消耗品は、[konicaminolta.com](http://konicaminolta.com) から購入できます。以上の条項に同意しない場合は、消耗品を未開封のまま購入元に返却してください。

## 使用許諾契約書

使用許諾者の供給元は、本契約の第三者の受益者と見なされます。

### MICROSOFT CORPORATION の通知

- 1 この製品には Microsoft Corporation が所有する知的財産権が含まれている場合があります。Microsoft がこれらの知的財産の使用許諾を行う際の条件については、<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369> をご覧ください。
- 2 この製品は Microsoft プリントスキーマテクノロジーをベースとしています。Microsoft がこの知的財産の使用許諾を行う際の条件については、<http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=83288> をご覧ください。

## ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスに関するすべての通知は、プログラムフォルダから表示できます。

## 騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	54
スキャン中	54
コピー中	54
レディ状態	0

## 製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

## 静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

## 温度に関する情報

動作環境温度	10 ～ 32°C (50 ～ 90°F)
輸送時の温度	-20 ～ 40°C (-4 ～ 104°F)
保管時の温度と相対湿度	0 ～ 40°C (32 ～ 104°F) 8 ～ 80% RH

## 電力消費量

### 製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

**メモ:** 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 520、両面: 325
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	550
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	14.5
準備完了	印刷ジョブを待機中	10.5
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	2.1
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.1
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.1

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

### スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 120 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

### 休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。



休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト	3 日
--------------------------------------	-----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1 時間～ 1 か月の範囲で設定できます。

## オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

## 特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポートレイヤーセキュリティ(TLS)用の楕円曲線暗号(ECC)スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロアカウンタモード(GCM)による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポートレイヤーセキュリティ(TLS)用のカメラ暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム(ECDSA)を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1 (IKEv1)用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的所有権(IPR)の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

# 索引

## A

コントローラボードにアクセスする 177  
アダプタプラグ 38  
印刷ドライバのオプションを追加する 182  
ADF 登録  
調整 176  
ADF 登録の調整 176  
スキャナ登録の調整 175  
FAX の濃度を調整する 43  
トナー濃度を調整する 168  
AirPrint  
使用 22  
留守番電話  
セットアップ 29  
ケーブルを接続する 11  
紙詰まりを防止する 126

## B

空白ページ 145  
迷惑 FAX のブロック 43

## C

ケーブル  
イーサネット 11  
USB 11  
FAX を送信できるが受信できない 171  
EWS を開けない 137  
プリンタの接続を確認する 138  
部品と消耗品の状況を確認する 112  
清掃  
プリンタの外観 109  
プリンタの内部 109  
プリンタの清掃 109  
スキャナの清掃 110  
ソート(1 部ごと)する  
コピー 25  
構成情報  
ワイヤレスネットワーク 107  
夏時間を構成する 41  
E メール設定を構成する 27  
消耗品通知を設定する 112  
ユニバーサル用紙設定を構成する 15

ワイヤレスネットワークに接続する  
PIN 方式を使用する 108  
プッシュボタン方式を使用する 108  
消耗品を節約する 125  
カスタマサポートに問い合わせる 176  
操作パネル  
使用 12  
コントローラボード  
アクセス 177  
コピーの問題に対処する  
文書や写真の一部分しかコピーされない 173  
コピー品質が悪い 173  
スキャナが反応しない 175  
スキャナユニットが閉じない 175  
コピー  
ショートカットを作成する 26  
用紙の両面 24  
サイズの異なる用紙をコピーする 24  
複数のページをコピーする 25  
1 枚の用紙に複数ページをコピーする 25  
レターヘッド紙にコピーする 24  
写真をコピーする 24  
ショートカットを作成する  
E メール 28  
FAX 宛先 42  
印刷が曲がっている 157  
カスタマサポート  
問い合わせ 176

## D

日時  
FAX 設定 41  
夏時間、構成 41  
サイズの異なる用紙、コピー 24  
デジタル加入者回線(DSL)  
FAX の初期設定 34  
デジタル電話サービス  
FAX の初期設定 36  
ディレクトリリスト  
印刷 23  
ドキュメント、印刷  
モバイルデバイスから 22  
印刷のドット 155

DSL フィルタ 34

## E

エコモード  
設定 124  
EWS  
使用 13  
二酸化炭素排出量に関する通知 187  
コピーの拡大 25  
環境設定 124  
プリンタメモリを消去する 105  
[イーサネット]メニュー 89  
イーサネットネットワーク  
イーサネット印刷の設定を準備する 107  
イーサネットポート 11  
イーサネットネットワーク設定  
準備 107  
エクスポートする、設定ファイル  
EWS を使用する 183  
EXT ポート 11  
E メール  
ショートカットを作成する 28  
セットアップ 27  
E メール  
E メール設定を構成する 27  
ショートカット番号を使用 27  
アドレス帳を使用する 27  
プリンタを使用する 27

## F

FAX ログ  
表示 43  
FAX メッセージ  
日付および時刻の設定 41  
FAX ポート 11  
FAX 解像度  
変更 42  
FAX の初期設定  
国または地域固有 38  
デジタル電話サービス 36  
DSL 接続 34  
標準電話回線接続 29  
VoIP 35  
FAX の問題に対処する  
FAX を受信できない 171  
FAX を送信できない 170

FAX を送受信できない 169  
受信した FAX の印刷品質が悪い 171

## FAX

濃さを調整する 43  
迷惑 FAX のブロック 43  
解像度を変更する 42  
ショートカットを作成する 42  
FAX の転送 44  
FAX 保持 43  
着信音の設定 40  
FAX ログの閲覧 43  
ファームウェア  
更新 183  
用紙の折れ曲がり 148  
フォントサンプルリスト  
印刷 23

FAX の転送 44

## FTP アドレス

ショートカットを作成する 45  
FTP サーバー、スキャンする  
操作パネルを使用 45

## G

Google クラウド プリント  
使用 22

## H

ハードウェアオプション  
トレイ 179  
ヘルプメニュー 103  
休止モード  
設定 124  
FAX 保持 43  
[HTTP/FTP 設定]メニュー 95

## I

紙詰まりの場所を確認する 127  
イメージングユニット  
注文 112  
交換 114  
インポートする、設定ファイル  
EWS を使用する 183  
インジケータランプ  
状態について理解する 13  
オプションカードを取り付ける 178  
プリンタドライバをインストールする 181  
内蔵オプション  
ファームウェアカード 177  
フォントカード 177

設置 178  
ユーザーフラッシュメモリ 177  
内蔵オプション、追加  
プリントドライバ 182  
[IPSec]メニュー 93

## J

紙詰まり  
防止 126  
紙詰まり、取り除く  
自動原稿フィーダー内 135  
両面印刷ユニット内 133  
前面ドア内部 128  
多目的フィーダー 134  
標準排紙トレイ内 132  
トレイ 134

## L

レターヘッド紙  
コピー 24  
ラインフィルタ 34  
LINE ポート 11  
トレイのリンク 18  
用紙をセット  
多目的フィーダー 17  
封筒をセットする  
多目的フィーダー 17  
用紙をトレイにセットする 15  
紙詰まりの場所を見つける 127  
セキュリティスロットの場所 105

## M

コピーを作成する 24  
メモリ  
プリンタに取り付けられたタイ  
プ 106  
メニュー  
802.1x 94  
このプリンタについて 54  
コンフィデンシャル印刷設定 100  
設定メニュー 51  
コピー初期設定 65  
カスタムスキャンサイズ 64  
デバイス 102  
イーサネット 89  
E メール標準設定 78  
E メール設定 76  
FAX 103  
FAX カバーシートページ 75  
FAX ログ設定 75  
FAX モード 68

FAX 受信設定 72  
FAX 送信設定 69  
FTP 標準設定 83  
一般 FAX 設定 68  
Google クラウド プリント 96  
HTML 61  
HTTP/FTP 設定 95  
イメージ 62  
IPSec 93  
ジョブアカウント情報 57  
レイアウト 55  
ログイン制限 100  
LPD 構成 94  
用紙の種類 64  
メニュー設定ページ 102  
その他 102  
モバイルサービス管理 101  
ネットワーク 103  
ネットワークの概要 86  
通知 48  
データ完全消去 54  
PCL 59  
PDF 59  
PostScript 59  
電源管理 50  
基本設定 47  
印刷 102  
印刷品質 56  
遠隔操作パネル 48  
工場出荷時設定に復元 51  
セキュリティ監査ログ 98  
設定 56  
ショートカット 103  
SNMP 92  
ソリューション LDAP 設定 101  
スピーカー設定 76  
TCP/IP 91  
ThinPrint 96  
トレイ設定 62  
トラブルシューティング 104  
ユニバーサル設定 63  
USB 96  
ホーム画面アイコンの表示 54  
Web リンク設定 82  
Wi-Fi ダイレクト 97  
XPS 58  
メニューマップ 46  
メニュー設定ページ  
印刷 14  
メニュー  
ワイヤレス 87

モバイルデバイス  
印刷 22  
Mopria Print Service  
使用 22  
まだらな印刷 155  
プリンタを移動する 9, 123  
多目的フィーダー  
用紙をセット 17

## N

[ネットワークの概要]メニュー 86  
ネットワーク設定ページ  
印刷 14  
騒音レベル 187  
不揮発性メモリ 106  
消去 105  
通知 187, 188, 189

## O

オプションカード  
設置 178  
注文  
イメージングユニット 112  
トナーカートリッジ 111  
[データ完全消去]メニュー 54

## P

ADF(自動原稿フィーダー)内の紙詰まり 135  
両面印刷ユニット内の紙詰まり 133  
前面ドアの紙詰まり 128  
多目的フィーダーの紙詰まり 134  
背面ドアの紙詰まり 131  
トレイの紙詰まり 134  
紙詰まり、取り除く  
自動原稿フィーダー内 135  
両面印刷ユニット内 133  
前面ドア内部 128  
多目的フィーダー 134  
背面ドア内 131  
トレイ 134  
紙詰まり  
防止 126  
紙詰まり、取り除く  
標準排紙トレイ内 132  
個人 ID 番号方式 108  
電話スプリッター 35  
写真  
コピー 24

ピックアップローアセンブリ  
交換 119  
ピックアップ  
交換 117  
コピーの区切りとして挿入紙を挿入する  
コピー 25  
節電モード  
設定 124  
イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 107  
印刷品質テストページ 104  
印刷品質の問題に対処する  
空白または白のページ 145  
印刷が傾いたり歪んだりしている 157  
印刷が濃い 146  
細かい線が正しく印刷されない 148  
用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 148  
印刷後の背景がグレーになる 149  
横方向の薄い帯 151  
印刷が薄い 152  
まだらな印刷やドット 155  
用紙が巻いてしまう 156  
繰り返し発生する異常 158  
ページが真っ黒になる 158  
テキストまたは画像が切り取られる 160  
トナーがはがれ落ちる 161  
縦方向の黒い帯 162  
縦方向の黒い線またはすじ 164  
縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 165  
縦方向の薄い帯 166  
縦方向の白い線 166  
印刷の問題に対処する  
ソート(1部ごと)が動作しない 140  
コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保持されたドキュメントが印刷されない 142  
印刷時に封筒の封が閉じられる 139  
正しくないマージン 152  
紙詰まりが発生したページが再印刷されない 141  
ジョブが正しくないトレイから印刷される 168

ジョブが正しくない用紙で印刷される 168  
頻繁な紙詰まり 141  
印刷ジョブが印刷されない 144  
時間がかかる 143  
トレイのリンクが動作しない 140  
プリンタ  
最小スペース 9  
設置場所を選択する 9  
搬送 124  
プリンタ構成 10  
プリンタが応答していない 167  
プリンタオプションの問題に対処する  
内部オプションが検出されません 138  
プリンタの部品  
状況を確認する 112  
プリンタポート 11  
プリンタ設定  
初期状態のデフォルト設定を復元する 106  
プリンタの状況 13  
印刷  
ディレクトリリスト 23  
フォントサンプルリスト 23  
コンピュータから 22  
モバイルデバイスから 22  
メニュー設定ページ 14  
ネットワーク設定ページ 14  
フォントサンプルリストを印刷する 23  
ネットワーク設定ページを印刷する 138  
コンピュータから印刷する 22  
プッシュボタン方式 108

## R

コピーの縮小 25  
消耗品を交換する  
イメージングユニット 114  
トナーカートリッジ 112  
ピックアップローアセンブリを交換する 119  
ピックアップを交換する 117  
紙詰まりが発生したページを再印刷する 141  
初期状態のデフォルトを復元する 106  
プリンタ設定を出荷時標準設定に復元する 106  
RJ11 アダプタ 38

**S**

安全情報 6, 7, 8

用紙節約 25

スキャンの問題に対処する

コンピュータからスキャンできない 172

文書や写真の一部分しかコピーされない 173

コピー品質が悪い 173

スキャンジョブが失敗しました 174

スキャナが反応しない 175

スキャナユニットが閉じない 175

スキャンによってコンピュータがフリーズする 175

スキャンに時間がかかりすぎる 175

ADF からスキャンした場合に、出力紙に発生する縦方向の黒いすじ 173

スキャナ

清掃 110

スキャナ登録

調整 175

スキャン

データの FTP サーバーへの送信 45

スキャン品質の問題 173

FTP サーバーへのスキャンデータの送信

操作パネルを使用 45

FAX をスケジュール設定する 42

セキュリティスロット

場所の特定 105

プリンタの設置場所を選択する 9

FAX を送信する

スケジュール済み 42

コンピュータの使用 41

操作パネルを使用 41

E メールを送信する 27

FAX の着信音の設定 40

厚紙のサイズを設定する 15

封筒のサイズを設定する 15

ラベルのサイズを設定する 15

E メール機能をセットアップする 27

FAX の設定

国または地域固有 38

デジタル電話サービス 36

DSL 接続 34

標準電話回線接続 29

VoIP 接続 35

プリンタを搬送する 124

ショートカット、作成

コピー画面 26

FTP アドレス 45

歪んだ印刷 157

スリープボタンのランプ

状態について理解する 13

スリープモード

設定 124

専用紙

用紙サイズを設定する 15

用紙タイプを設定する 15

揮発性に関する記述 106

消耗品

状況を確認する 112

節約 125

消耗品、注文

イメージングユニット 112

消耗品通知

設定 112

サポートされたオペレーティングシ

ステム 180

サポートされている用紙サイズ 19

サポートされている用紙タイプ 20

サポートされている用紙の重さ 21

**T**

トナーカートリッジ

注文 111

交換 112

トナー濃度

調整 168

トレイ

設置 179

リンク 18

用紙をセット 15

リンク解除 18

問題に対処する

EWS を開けない 137

プリンタが応答していない 167

問題に対処する、コピー

文書や写真の一部分しかコピーされない 173

コピー品質が悪い 173

スキャナが反応しない 175

スキャナユニットが閉じない 175

問題に対処する、FAX

FAX を送信できない 170

FAX を送受信できない 169

受信した FAX の印刷品質が悪い 171

問題に対処する、印刷

ソート(1 部ごと)が動作しない 140

コンフィデンシャルドキュメントお

よびその他の保持されたドキュメントが印刷されない 142

印刷時に封筒の封が閉じられる 139

正しくないマージン 152

紙詰まりが発生したページが再印刷されない 141

ジョブが正しくないトレイから印刷される 168

ジョブが正しくない用紙で印刷される 168

頻繁な紙詰まり 141

印刷ジョブが印刷されない 144

時間がかかる 143

トレイのリンクが動作しない 140

対処、印刷品質

空白または白のページ 145

印刷が傾いたり歪んだりしている 157

印刷が濃い 146

細かい線が正しく印刷されない 148

用紙が折れ曲がったりしわがよったりする 148

印刷後の背景がグレーになる 149

横方向の薄い帯 151

印刷が薄い 152

まだらな印刷やドット 155

用紙が巻いてしまう 156

繰り返し発生する異常 158

ページが真っ黒になる 158

テキストまたは画像が切り取られる 160

トナーがはがれ落ちる 161

縦方向の黒い帯 162

縦方向の黒い線またはすじ 164

縦方向の黒いすじが現れて印刷が抜ける 165

縦方向の薄い帯 166

縦方向の白い線 166

問題に対処する、プリンタオプション

内部オプションが検出されません 138

問題に対処する、スキャン

コンピュータからスキャンできない 172

文書や写真の一部分しかコピー  
されない 173  
コピー品質が悪い 173  
スキャンジョブが失敗しまし  
た 174  
スキャナが反応しない 175  
スキャナユニットが閉じない 175  
ADF からスキャンした場合に、出  
力紙に発生する縦方向の黒い  
すじ 173  
両面コピー 24

## U

ユニバーサル用紙設定  
設定 15  
トレイのリンク解除 18  
ファームウェアを更新する  
フラッシュファイル 183  
USB ポート 11  
コニカミノルタの純正部品を使用す  
る 111  
コニカミノルタの純正消耗品を使用  
する 111  
ADF を使用  
コピー 24  
操作パネルを使用 12  
EWS を使用する 13  
原稿台ガラスを使用  
コピー 24

## V

印刷の縦方向の黒い線 164  
ADF からスキャンした場合に、出  
力紙に発生する縦方向の黒いす  
じ 173  
印刷の縦方向のすじ 164  
FAX ログの閲覧 43  
ボイスメール  
セットアップ 29  
ボイスオーバーインターネットプロト  
コル (VoIP)  
FAX の初期設定 35  
VoIP アダプタ 35  
揮発性メモリ 106  
消去 105  
揮発性  
記述 106

## W

白い線 166  
白のページ 145

ワイヤレスメニュー 87  
ワイヤレスネットワーク  
構成情報 107  
Wi-Fi Protected Setup 108  
Wi-Fi Protected Setup  
ワイヤレスネットワーク 108  
用紙にしわがよる 148